

たけ 田

広報

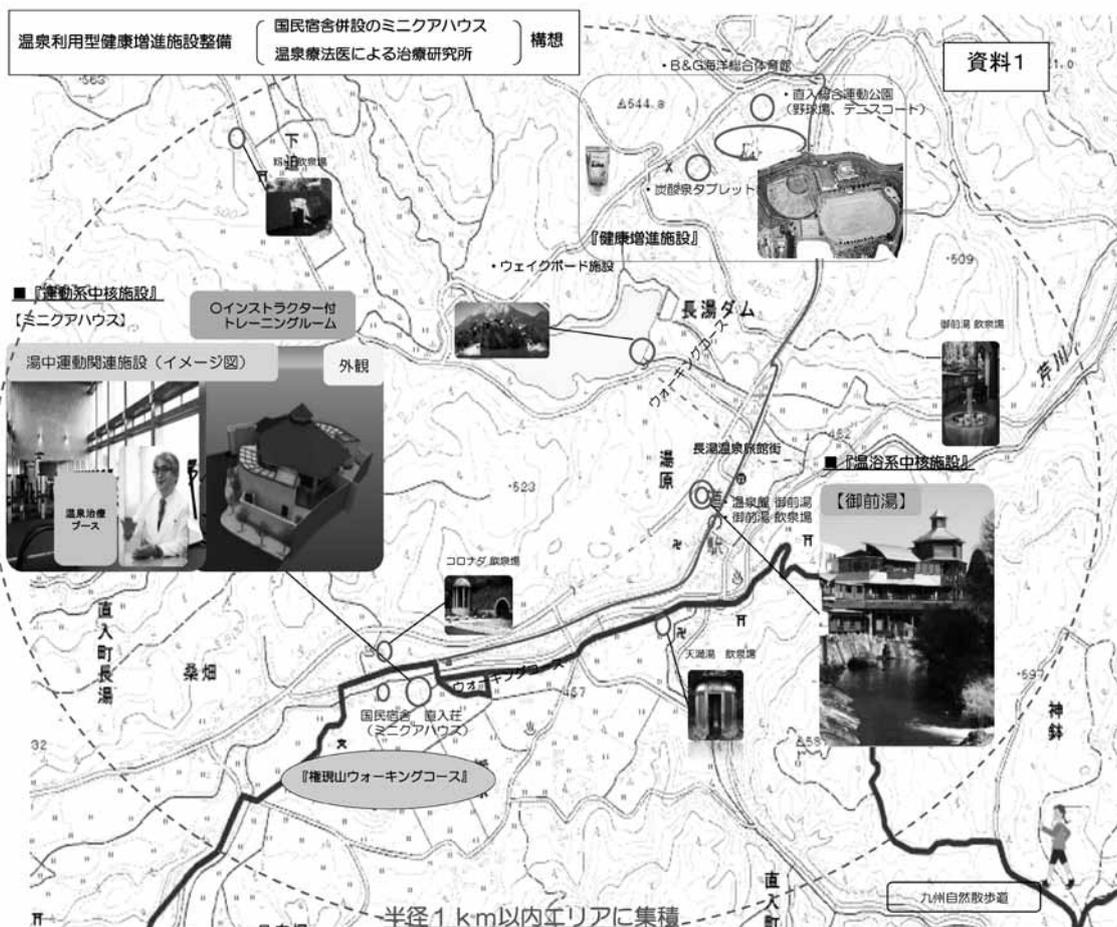
Taketa Public Relations

12

2015 No.129

風の計らひ。

《竹田市版クアオルト構想》施設連携による温泉利用型健康増進施設



地方創生先行型交付金タイプIとは？

第2次安倍内閣の主要な政策のひとつ

ついに突破口が開けた！

地方創生を先導する歴史的な第一歩!

世界に冠たる日本の温泉資源活用による「国民の健康づくり」と「予防医療の増進」「新たな観光戦略」事業が、地方創生交付金の採択を受けました。

的に考え、実践していくことがすべての地方自治体に求められています。

今回、竹田市が獲得した「地方創生先行型交付金タイプI」とは、他の地方公共団体の参考となる先駆的事业に対し、国が交付金を交付することにより、地方版総合戦略に関する優良施策の実施を支援するものです。

申請件数は全国1155件に対し、採択数は710件で採択率は61.5%。総額236億円となっています。竹田市は、申請額の満額2800万円を採択されており、県下では大分市を除けば最高額となっています。

健康づくりと観光振興の一石二鳥

竹田市では、平成元年に旧直入町で始まった温泉をキーワードにした国際交流をきっかけに、地域に残る温泉史を紐解き、温泉保養地としての地域づくりを過去30年に渡って続けてきています。

住民に愛される共同浴場としての市営温泉館や飲泉場といったハード面での整備、地元の温泉療法専門医による入浴効果の検証や、平成23年度からは温泉を活用した療養滞在に保健を適用する試み・温泉療養保健システムの実施、日本健康開発財団や慶応義塾大学と実施した飲泉に関する共同研究、炭

つである『地方創生』。

「人口減少問題の克服」と「成長力方の確保」を目的に、それぞれの地域にあった政策を地方版総合戦略として具体

12

月号

目次
TAKETA Public Relations

- 地方創生を先導する歴史的な第一歩！……………2
- 竹田市功労者表彰ほか……………6
- 竹田市の財政状況をお知らせします……………8
- 〔農業〕農作物被害「減少」への挑戦！……………11
- 〔福祉〕12月3日から9日は「障害者週間」です「寄り添い、ぬくもりのある社会へ」……………12
- まちの話題……………14
- たけたん情報 竹田のこよみ12月／TCT特番情報／休日当番医情報／えがおの子育て小児科ほか……………24
- 人権シリーズ「ぬくもり」／地域おこし協力隊通信③ほか……………25
- 〔交流〕ロシア民間交流団が廣瀬神社を参拝～平和への誓い新たに～ほか……………26
- 〔文化財〕豊作を祝う伝統行事「亥の子」／「古田織部没四百回忌」開催ほか……………27
- 学び舎／まるごと博物館／図書館に行こう……………28
- 市長コラム「有由有縁」……………30
- TAKETAN FACE 今月のひと……………31
- 郷土の植物／すくすく1歳／アップレ!100歳……………32

人口のうごき

(前月比)

人口	23,343人 (-57人)
男性	10,892人 (-35人)
女性	12,451人 (-22人)
世帯数	10,509世帯(-14世帯)
住民基本台帳登録人数	
(平成27年11月1日現在)	

石破茂地方創生担当大臣と面談！ 「独自性のある」政策「に高い評価



↑石破大臣と面談する首藤市長

内閣府地方創生推進室から「地方創生先行型交付金」の採用事業等の発表が行われました。その数日後、首藤勝次竹田市長は上京の際に石破茂地方創

生担当大臣と面談。これまでの経過や「地方創生の取り組みについて」等、石破大臣にその思いを伝えました。

地方創生の推進は「基礎自治体が政策立案をしていかなければならない」という、気持ち奮い立たせるところにあります。

「総合戦略は5年を目途にしており、一年で終わったりしては意味がございません。それぞれの市町村で戦略も随時見直していただくものですから、伸びるところはすくく伸びるのです」と石破大臣。また、「突出して何かをやりたい」、「地方から日本の行政を変えたい」という気概にあるものには、積極的に応援していくという考えを聞かせていただきました。

酸泉に類似の効果を持つ家庭用入浴剤の販売企業の進出、志を同じくする自治体との協力協定の締結、当初は長湯温泉のみで指定を受けていた国民保養温泉地に市内全域で指定を受けるなど、温泉と地域資源を活かした取り組みを全国に先駆けて、且つスピード感を持って進めてきました。

国民の健康意識に伝える

一方、視点を全国に広げてみると、これまでの30年間で、生活習慣病という言葉が一般化し、日本全体が高齢化社会へと進む中、国民の健康意識は高まり続けています。

また、全国20か所にある厚生労働省認定の「温泉利用型健康増進施設」を、医師の指示のもとで利用すると、その利用料や交通費が医療費控除の対象に

なるという仕組みもあり、温泉を健康づくりに活かすという取り組みは、全国的にも広がりをみせつつあります。しかし、利用者が少ないことも課題のひとつです。

そこで、地方創生時代の今、竹田市はこの「温泉利用型健康増進施設」に必要な機能を単独の施設ではなく、エリア全体に分散させる規制緩和を求めています。地域の魅力をふんだんに活かしながら、開放的な現代版湯治を浸透させ、健康づくりの市場を広げていくことが、希少な温泉資源に恵まれた竹田市の使命であると考えています。これまで続けてきた温泉を活用した取り組みをさらに磨き上げ、全国の優れた温泉地での取り組みを後押しし、住民を含めた予防医学の推進と、滞在型観光振興を目指すため、新たなチャレンジが始まります。

竹田市の新たなチャレンジ！ 5つの取り組みの「柱」

今回の交付金を活用した事業の取り組みの柱は5つです。

① 竹田版「温泉利用型健康増進エリア」構築戦略とクアオルト構想の確立

「温泉利用型健康増進エリア」を想定している長湯温泉街半径1キロメートル程度を中心に、これまで整備してきた飲泉場などのハード設備と、それらをつなぐウォーキングコース等の機能や活用方法などの構想を、具体的な戦略にブラッシュアップし、拠点施設を中心にエリア全体を連携させていくクアオルト構想の策定を行います。



↑ 飲泉場KOLONADA

② 温泉療法専門医とコラボしたミニクアハウス基本構想・基本設計策定

国民宿舎直入荘は、老朽化の問題から改修に向けた動きを進めています。ホテルに関しては民間事業者による建設・運営を検討中ですが、一方の温泉機能は、単なるホテルの内湯としての

温泉ではなく、天然温泉を利用した湯中運動スペースや室内運動ができるスペースをもったミニクアハウス機能を付加する予定です。地元の温泉療法専門医やインストラクターと連携し、「温泉利用型健康増進エリア」の拠点施設としての機能を果たすミニクアハウスの基本構想と基本設計を行います。

③ インストラクター養成講座によるスキルアップと人材育成

厚生労働省の雇用創出支援事業を活用し、平成23年度から健康づくりインストラクターの育成を行ってきました。長時間にわたるカリキュラムを受講した参加者の皆さんを、さらにプロ化し、市外から訪れた方に向けた旅行商品としての一面も持った健康運動プログラムの提供や、温泉療法専門医が発行した処方箋に従った運動量のプログラムを実施できるスキルとマインドを磨き上げるため、今年度は、人材育成プログラムのカリキュラムづくりを中心に取り組みます。



↑ インストラクター養成講座
ミニクアハウスを中心とした健康増進エリアが受講生の活躍の場となることで、雇用創出を目指す。

④ 飲泉・温浴の効果を立証していくための医科学的調査研究

平成26年度に日本健康開発財団、慶応義塾大学との産官学連携で、健康者を対象に飲泉が人体に及ぼす影響とそのメカニズムを明らかにするための研究に取り組みました。研究の結果、長湯温泉の温泉水を飲用することで、糖尿病の予防・改善効果が期待できることなどが分かりました。今後の研究では、対象者を糖尿病患者、もしくは糖尿病の疑いのある方に絞り、飲泉が及ぼす効果をより明確に立証していきます。また、長湯温泉の泉質下における温浴効果についても並行して調査研究を実施します。

⑤ ヒストリー性高い「温泉力」の情報発信によるブランド化と集客戦略

江戸期の岡藩主の湯治場としての歴史性、国際姉妹都市ドイツのパートナーシップ、国際性、一般財団法人日本健康開発財団や慶應義塾大学などの医科学的研究の科学性、長湯温泉の効能を高く評する入浴剤製造企業の進出と連携した地域ブランド商品開発による経済性など、オンリーワンの「温泉力」を持つヒストリー性が高い行政施策そのものをブランド化していくため、インパクトの高い情報発信を行います。

■ 交付金充当事業の内訳

竹田版「温泉利用型健康増進エリア」構築戦略とクアオルト構想の確立	300万円
温泉療法専門医とコラボしたミニクアハウス基本構想・基本設計策定	400万円
インストラクター養成講座によるスキルアップと人材育成	300万円
飲泉・温浴の効果を立証していくための医科学的調査研究	800万円
ヒストリー性高い「温泉力」の情報発信によるブランド化と集客戦略	1000万円
計	2800万円

今回の交付金を活用した事業は以上の5つですが、来年度以降はこれらの取り組みをさらに強化しながら、市民向けの温泉を活用した取り組みとして、宿泊型保健指導や、健康づくりチャレンジ温泉優待制度などの実施を計画しています。温泉を活用した健康づくり市場への新たなチャレンジに、全国から注目が集まっています。

「健康と温泉フォーラム2015仙北市」に首藤竹田市長が参加！

授けられた「温泉力」で 国民の健康づくりを担う

今年7月10日に発表した慶應義塾大学と日本健康開発財団による「長湯温泉の飲泉エビデンス調査」結果では、長湯温泉の飲泉により、血液中の「グリアルブミン」が相対的に減少することが確認されました。

また、炭酸泉への入浴によるリウマチ患者の血流改善など数多くのエビデンス調査結果によって、薬効高き名湯であるということが科学的に証明されました。

このようなことは、生活習慣病の予防となり、より豊かで病気になるにく

いカラダづくりをサポートすることが可能になれば、市民の健康増進はもとより、社会的に問題となっている社会保障費の膨張を食い止めることのできる「可能性」があります。

そんな中、秘湯として全国温泉ランキングにランクインする「乳頭温泉郷」等の温泉資源豊かな秋田県仙北市で仙北市市制10周年記念「健康と温泉フォーラム2015仙北市」が開催されました。

日本の名湯百選を所有する7市町の首長が一堂に会し、「日本元気創生―温泉で健康のまちづくり」をテーマに日本温泉首长サミット会議が行われ、温泉を活用した各市町の取り組みや将来の可能性について議論が交わされました。

開催地秋田県仙北市の門脇光浩市長は、「国の第二次国家戦略特区への挑戦

と地方創生特区の指定について」の報告を行い、治療が難しい悪性腫瘍(がん)などに効果があると言われる玉川温泉を核とした、「温泉活用・湯治型のヘルスケア」を提唱しました。

また、アトピー性皮膚炎に劇的に効果があるとして「奇跡の湯」と脚光を浴びている国内最北端の温泉地・北海道豊富町の工藤栄光町長は、湯治客の経済的負担軽減を目的とした「温泉利用型健康増進施設」の認可条件緩和における、医療費控除のさらなる推進の必要性を訴えました。

全国の温泉地にとって、 「歴史的な開拓」を報告

「歴史的な開拓」を報告

本市は首藤勝次市長が参加。入湯税

を活用した全国初の「温泉療養保健制度を用いた長期滞在による平準化」(休日、休日以外の平日などの稼働率向上及び連泊促進)や、友好姉妹都市で

温泉療養先進国「ドイツ・バードクロツインゲン市」の事例を挙げ、炭酸泉などの温泉を核とした「温泉療養」と、自然豊かな久住高原や歴史のある城下町などの観光素材を融合させた、「保養地形成の重要性」を発表。さらに、国の地方創生先駆型事業への挑戦と、満額採択等の報告を通じて、近年の健康ブームや個人旅行の多様化、景気に左右されない総合力を持ち得る、温泉地



↑本市の政策内容と、期待される成果について発表した首藤市長

形成の必要性を提唱しました。

このような議論の中で、観光という分野の温泉活用でなく、他の温泉泉質にはない「温泉力」を活かした取り組みによって、「国民の健康づくりに寄与する」という共通認識が導かれました。全国20か所しか享受できない「温泉療養による医療費控除の要件緩和」など、新たな温泉地の役割として、「温泉地が相互に連携して推進を図る」ということでまとめられました。

参加した7自治体の首長は、共同宣言を採択し、閉幕しました。

＊

現在、竹田市では、厚生労働省の生活習慣病のリスクのある方への保健指導試行事業(全国で7か所)である「宿泊型新特定保健指導プログラム」等への温泉の利活用などの取り組みを行っています。

今後は観光分野だけでなく、竹田市内の温泉がもつ極上の「温泉力」を武器に、ほかの温泉地との差別化を図りながら、知名度の向上を含め、事業の推進を図ります。



(写真左から)フォーラムに参加した7市町首長、大芝正和北杜市副市長(山梨県)、山崎昌徳倉吉市副市長(鳥取県)、田中清善阿賀野市長(新潟県)、門脇光浩仙北市市長(秋田県)、三友紀男NPOと温泉フォーラム会長、江頭実菊池市長(熊本県)、首藤市長、工藤栄光豊富町長(北海道)

功績を讃えて

11月3日（文化の日）、竹田市は市政の推進や様々な分野で功労のあった個人及び団体に対し、表彰を行いました。今年も、首藤市長から表彰状を8名、4団体、感謝状を個人1名に贈りました。また、吉野英勝教育長から、竹田の教育・芸術に功労のあった5名に表彰状を贈りました。（敬称略）

市長表彰 (個人)

◆社会民生

太田 正一（荻・叶野）

永年にわたり、行政相談委員として市政の推進に寄与されました。

内川 鈴子（竹田・宮戸）

永年にわたり、愛育保健推進員を務め地域の健康づくりに寄与されました。

古井 ちよ（竹田・赤坂）

永年にわたり、愛育保健推進員を務め地域の健康づくりに寄与されました。

◆地域振興

森 敏信（久住・平木）

永年にわたり、久住地域の環境美化に寄与されました。

廣瀬 章司（竹田・長小野）

永年にわたり、竹田市農業委員として法令に基づく適正な農地行政に積極的に取り組み、竹田市農業の発展に寄与されました。

◆地方自治

徳永 信二（荻・木下）

永年にわたり、市議会議員として地方自治の発展に寄与されました。

佐田 啓一（竹田・穴井迫）

永年にわたり、市議会議員として地方自治の発展に寄与されました。

日小田秀之（竹田・次倉）

永年にわたり、市議会議員として地方自治の発展に寄与されました。

市長表彰 (団体)

◆社会民生

大分県立竹田高等学校

生徒会（竹田）

観光客を含め常日頃より、生徒が気持ちよく挨拶を交わすことで、竹田市のイメージ向上に寄与されました。

平成27年度 竹田市功労者表彰式



→
〔前列左から〕 荻町ボランティア会（盛長さん）、太田正一さん、渡部親雄さん、徳永議員、佐田議員、小田議員、廣瀬章司さん、後藤尚子さん

〔後列左から〕 土居県議、吉野教育長、坂梨議長、首藤市長、竹田高校生徒会副会長（御田香篤也さん）、竹田高校生徒会長（山崎口優史さん）、工藤厚憲さん、竹田高校後藤校長、森敏信さん、足立正典さん、竹田南高校生徒会長（中島遼人さん）、竹田南高校（竹永教諭）、竹田高校（仁木教諭）、野田副市長



↑首藤市長から表彰状を受け取る功労者の皆様

学校法人稲葉学園 竹田南
高等学校 生徒会（竹田）

観光客を含め平日頃より、生徒が気持ちよく挨拶を交わすことで、竹田市のイメージ向上に寄与されました。

荻町ボランティアの会（荻）

永年にわたり、地域で率先しボランティア活動を行い地域福祉の向上に寄与されました。

株式会社 丸福代表取締役社長 工藤厚憲（荻・西福寺）

地域密着型の経営を目指し、地元雇用を最優先に地域の雇用創出に寄与されました。

教育委員会表彰（個人）

◆教育振興

渡部 親雄（竹田・大正）

永年にわたり、学校評議員を務められ学校運営や教育活動の推進に寄与に寄与されました。

足立 正典（竹田・吉田）

永年にわたり、学校評議員を務められ学校運営や教育活動の推進に寄与に寄与されました。

佐名田 誓（久住・馬場）

永年にわたり、学校評議員を務められ学校運営や教育活動の推進に寄与に寄与されました。

◆芸術振興

伊藤 京子（東京都）

永年にわたり、全国高等学校音楽コンクールにおいて声楽家の育成及び本市の文化振興に寄与されました。

三林 輝夫（神奈川県）

永年にわたり、全国高等学校音楽コンクールの審査員として同コンクールの発展と声楽家の育成に寄与されました。

市長感謝状

後藤 尚子（別府市）

故後藤重巳氏が所蔵していた歴史や文化財等に関する貴重な図書6千冊余りを寄贈され、本市の文化振興に貢献されました。

県功労者表彰受賞

大分県から竹田市の個人2名が表彰されました。受賞おめでとうございます。（敬称略）

県功労者

【社会福祉保健】

大久保健作（久住町・県老人保健施設協会会長）

【生活環境衛生】

甲斐広見（久住町・環境省自然公園指導員）

秋の叙勲 受章おめでとうございます

○瑞宝双光章

羽田野秀夫 さん（74歳・折立）

29年間の永きにわたり、保護司として、罪を犯した少年の精神的、社会的な支えとなる保護活動など、犯罪予防の取り組みに尽力されました。現在、竹田保護区保護司会会長。

ひろなかあきお 廣中昌雄さんが

「国土交通大臣表彰」

10月29日、国土交通省は平成27年自動車関係功労者国土交通大臣表彰を発表し、多年にわたり自動車整備事業の振興に努め斯界の発展に寄与された、(株)新光代表取締役会長の廣中昌雄さん（拜田原・73歳）が『自動車整備関係』部門で受賞を果



↑「健康」と「仕事」を大事に！と人生の秘訣を語っていただいた廣中さん

たしました。県内受賞者は廣中さんを含め3人。市内では初めての受賞とのことです。昭和52年に拜田原店を開業以来、常に時代を先見し、ニーズに合った経営を実践してきました。また、平成19年6月にISO14000認証取得するなど環境に考慮しながら地域社会に貢献されました。

廣中さんは「この仕事をしてきて、最高の賞をいただくことができました。ありがとうございます。家族、従業員、お客様があつてこそこの“私”です。皆様の支えがあつてこそだと感謝しています」と話しています。

「保護司の先輩方や会員の皆さん、地域の家族ほか、多くの方々に支えられた受章です。感謝の一言に尽きます。例えば、更生した青年が結婚相手と正月に訪ねてきたことがあった。嬉しくて、忘れられない思い出のひとつ。これからも住みよい社会づくりに努めてまいります」

市民1人あたりの行政サービス

1人あたり1年間で851,978円が使われました。昨年度より38,525円の減。
1人あたりの市税負担は78,634円。昨年度より2,296円の増。

<p>議会・総務費 157,089円 市議会や市役所の運営、選挙、市税など</p> 	<p>民生費 197,544円 高齢者、障がい者、児童福祉など</p> 	<p>衛生費 39,361円 検診や予防接種、ゴミやし尿処理など</p> 	<p>労働・商工費 21,699円 雇用対策、商工業や観光の振興など</p> 	<p>農林水産業費 108,514円 農業や林業の振興など</p> 																
<p>地方税の内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>税目</th> <th>市民1人あたりの負担額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市民税</td> <td>31,110円</td> </tr> <tr> <td>固定資産税</td> <td>36,467円</td> </tr> <tr> <td>軽自動車税</td> <td>3,155円</td> </tr> <tr> <td>市たばこ税</td> <td>6,204円</td> </tr> <tr> <td>入湯税</td> <td>831円</td> </tr> <tr> <td>都市計画税</td> <td>867円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>78,634円</td> </tr> </tbody> </table>	税目	市民1人あたりの負担額	市民税	31,110円	固定資産税	36,467円	軽自動車税	3,155円	市たばこ税	6,204円	入湯税	831円	都市計画税	867円	合計	78,634円	<p>土木・災害復旧費 126,177円 道路や河川、住宅や公園の整備など</p> 	<p>消防費 52,395円 消防、水防、救助活動など</p> 	<p>教育費 54,607円 学校教育・文化・スポーツ振興など</p> 	<p>公債費 94,592円 市の借金の返済など</p> 
税目	市民1人あたりの負担額																			
市民税	31,110円																			
固定資産税	36,467円																			
軽自動車税	3,155円																			
市たばこ税	6,204円																			
入湯税	831円																			
都市計画税	867円																			
合計	78,634円																			

知らせします

国・県からの交付金などにどのくらい竹田市をチェックしてください。

決算

地方自治法第243条の3第1項、竹田市財政状況の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成26年度の決算状況を公表します。

健全化判断比率

いずれも早期健全化基準を下回り、健全な財政状況となっています。

実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率を用いて地方公共団体の財政状況や経営状況を把握します。このいずれかが一定基準以上となった場合には、財政健全化計画または財政再生化計画を策定し、財政の早期健全化を図らなければなりません。

竹田市の実質赤字比率、連結実質赤字比率は赤字額がありませんでした。実質公債費比率は5.2%、将来負担比率は11.8%となっており、昨年度より改善しています（平成25年度実質公債費比率6.2%、将来負担比率23.4%）。

引き続き計画的な地方債の発行や有利な地方債の活用により、財政基盤の強化に努めていきます。

健全判断化比率	比率	早期健全化基準
実質赤字比率	—	13.18%
連結実質赤字比率	—	18.18%
実質公債費比率	5.2%	25.0%
将来負担比率	11.8%	350.0%

基金と地方債

基金は過去最高額（99億4,197万円）
借金は過去最少額（166億8,709万円）

基金は、安定的な財政運営を行うため、特定の目的別に積み立てられ、または、定額運用するために設けられた資金及び財産です。平成26年度の残高は、財政調整基金37億6,171万円、減債基金5億1,958万円、その他特定目的基金54億9,250万円、定額運用基金1億6,819万円となっています。

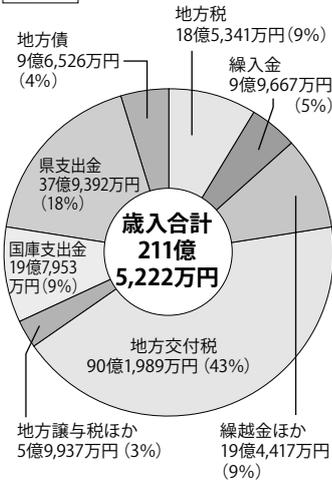
また、資金調達のために負担する債務で一会計年度を超えて行われるものを地方債（市債）といいます。地方債で整備した道路や公共施設などは、市民の皆さんが将来にわたり利用するものです。その返済は利用する次の世代の方々にも負担してもらおうという考えに基づいています。

平成26年度の地方債発行額は9億6,526万円で、主な事業は道路改良事業、県営土地改良事業、消防救急デジタル無線整備事業等がありました。

一般会計の歳入と歳出

歳入 211 億 5,222 万円、うち自主財源は 47 億 9,425 万円。
 歳出 200 億 8,112 万円、うち義務的経費に 80 億 3,649 万円。

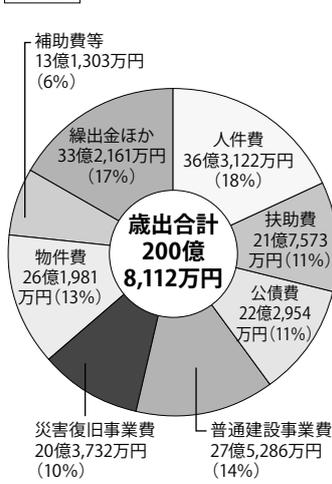
歳入



平成 26 年度の一般会計の歳入は、211 億 5,222 万円でした。

内訳は国・県の補助金等を頼りにした依存財源が 163 億 5,797 万円 で 77%、市の自主財源のうち地方税（市税）は 18 億 5,341 万円 で、歳入全体の約 9% ほどです。

歳出



平成 26 年度の一般会計の歳出は、200 億 8,112 万円でした。性質的に見ると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が 80 億 3,649 万円 で全体の 40%、そのうち借金返済のための公債費が 22 億 2,954 万円 です。投資的経費（普通建設事業費・災害復旧事業費）が 47 億 9,018 万円 で 24%、その他の経費（物件費等）が 72 億 5,445 万円 で 36% となっています。

- 地方交付税：国内一定水準の行政サービスを提供するために国から交付されたお金
- 地方譲与税：国税として徴収された後、地方自治体の財源として譲与される租税
- 国庫・県支出金：特定の目的のために県や国から交付されたお金

- 地方債：市民のための施設や道路の建設工事や災害復旧事業にあてるための借入金
- 繰越金：前年度の会計から持ち越されたお金
- 繰入金：各種基金などから繰り入れるお金

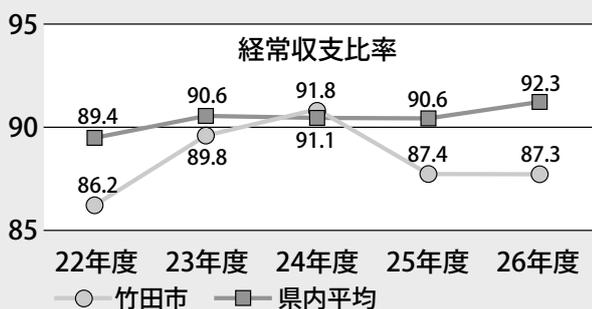
竹田市の財政状況をお

竹田市の平成 26 年度の決算がまとまりました。税金や収入があり、どのように使われたのか、みなさんの目で、

経常収支比率 平成25年度より0.1%改善

人件費、扶助費、公債費などの経常経費に、地方税や地方交付税等の経常一般財源がどの程度投入されたかを見る指標で、この比率が低いほど普通建設事業費などの臨時経費に充当できる一般財源があり、財政構造が弾力性に富んでいることとなります。

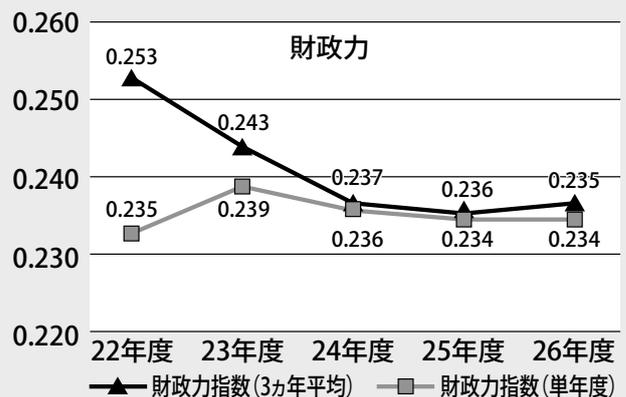
県内平均の経常収支比率が上昇している中、本市では去年の水準をほぼ堅持し、平成 25 年度の 87.4% から平成 26 年度は 87.3% と、0.1% 改善しました。



財政力 国への依存度が高い

基準財政収入額（標準的な財政収入）を基準財政需要額（標準的な財政需要）で割って得た数値の過去 3 年間の平均値を財政力指数といい、地方公共団体の財政力を示す数値です。

この値が高いほど財政力が強いということになりますが、竹田市は 0.235 で、今後も収納率の向上や企業誘致など財政基盤の強化が求められます。



財産 土地・建物は減少

観光施設の譲渡などの理由により、土地・建物は12,384㎡減少しました。

財産の種類	財産状況
土地	36,398,153㎡
うち山林	14,267,976㎡
建物	238,660㎡
立木	362,982㎡
車両	200台

目的税 入湯税と都市計画税の使いみち

市税のうち都市計画税と入湯税は、特定の財政需要をまかなうために課税される目的税です。

都市計画税は、竹田市においては都市計画区域のある竹田地域の一部が対象となります。

平成26年度の都市計画税徴収額は2,043万円で、竹田玉来線街路事業負担金と当事業等に係る地方債の償還金に充てています。

入湯税は、竹田市では条例により日帰り客への課税を免除していますので、主として宿泊入湯客が課税の対象となります。

平成26年度の入湯税徴収額は1,958万円で、観光振興としてパンフレット製作、観光宣伝活動、観光誘致対策事業等の費用に充てています。

特別会計

会計名	歳入額	歳出額	差引	会計名	歳入額	歳出額	差引
竹田市立こども診療所特別会計	9,692万円	8,077万円	1,615万円	簡易水道事業特別会計	2億8,039万円	2億8,034万円	5万円
長湯温泉療養文化館特別会計	5,051万円	4,655万円	396万円	農業集落排水事業特別会計	1億2,016万円	1億2,009万円	7万円
国民健康保険特別会計	35億9,544万円	35億9,245万円	299万円	浄化槽整備推進事業特別会計	1億8,891万円	1億8,886万円	5万円
後期高齢者医療特別会計	3億6,462万円	3億6,432万円	30万円	国民宿舍久住高原荘事業特別会計	3億1,869万円	3億1,866万円	3万円
介護保険特別会計	34億8,252万円	33億1,764万円	1億6,488万円	国民宿舍直入荘事業特別会計	3,693万円	3,693万円	0万円

水道事業会計決算状況 1戸あたりの月額水道料金 3,837円(消費税抜)

収益的収入及び支出は、水道事業の経営活動に伴い発生する収益と、それに対応する費用の収支をいいます。主な収入は水道料金で、支出は総係費、配水及び給水費等です。

資本的収入及び支出は、水道事業の将来の経営活動に備えて行う建設改良等に要する収支をいいます。主な収入は工事負担金やその他資本的収入で、支出は建設改良費や企業債の償還金等です。不足額は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額(800万円)、当年度分損益勘定留保資金(2,122万円)、減債積立金(1,323万円)、建設改良積立金(100万円)、過年度損益勘定留保資金(3,419万円)で補填しました。

収益的収入及び支出

収入額	支出額	差引
1億7,824万円	1億8,906万円	△1,082万円

資本的収入及び支出

収入額	支出額	差引
4,945万円	1億2,709万円	△7,764万円

企業債残高

財務省九州財務局	3億702万円
地方公共団体金融機構	2,325万円
計	3億3,027万円

業務量

事項	平成26年度
年度末給水人口	7,086人
年度末給水戸数	3,392戸
年間配水量	1,351,217m ³
1日平均配水量	3,702m ³
有収率	66.84%

固定資産の現在高

有形固定資産	15億4,850万円
無形固定資産	8万円

今後の財政運営について……

今回は平成26年度の決算状況をお知らせしました。平成24年7月の豪雨災害からの復旧・復興を最優先に、安全・安心・豊かな暮らしのための予算配分に努めてきました。3年かかりましたが、平成26年度で農林水産施設と公共土木施設の災害復旧事業は完了したことになります。

今後も、これまで取り組んできた対話行政をさらに推進し、城下町再生プロジェクトや、農林畜産業・観光業などの地場産業の育成にも可能な限り対応していくとともに、「公共施設等総合管理計画」を策定し、老朽化した公共施設等の維持管理費対策にも取り組んでいく予定です。

事務事業の見直しや組織・機構の見直し、定員管理計画に基づく人件費等の経常経費の削減に努め、中・長期的な戦略を立て、将来を見据えた行財政運営を行っていく予定です。市民の皆様には今後も、広報誌やホームページ、ケーブルテレビなどを通して市の財政状況等をお知らせしていきます。

有害鳥獣から大切な農地を守るために

農作物被害「減少」への挑戦！

■捕獲の更なる強化に向けて！

○猟期のイノシシの捕獲を捕獲報償金の対象とします。

竹田市におけるイノシシ・シカの捕獲数は5年前に比べて大きく伸びてきており、有害鳥獣被害額も年々減少しています。依然として3500万円を超えるイノシシやシカによる農作物被害があります。

その中でも約8割がイノシシによるものであり、先般は竹田城下町にイノシシが出没し住宅地で大きな騒ぎになるなど、益々行動範囲を拡大しています。



↑ワナにかかって捕獲されたイノシシ

こうした状況に対処するためには、防護柵で有害鳥獣を締め出す対策と併せて、有害鳥獣そのものの個体数を減少させることが根本的に必要となります。

このため、竹田市では有害鳥獣被害の軽減のため今まで捕獲報償金の対象で無かった猟期のイノシシを捕獲報償金の対象とし有害鳥獣捕獲の更なる強化を図ります。

■「有害鳥獣捕獲活動」の範囲が拡大されました！

11月18日に開催された猟友会の支部長会議において、捕獲

○有害鳥獣被害額 (単位：千円)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
被害額	55,103	42,551	34,369	36,368	35,398

○イノシシ・シカ捕獲頭数 (単位：頭)

捕獲数	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
イノシシ	527	592	552	899	1,097
シカ	64	360	505	664	1,108

班の活動範囲について話し合いが行われました。地域ごと13班ある捕獲班は、それぞれの地域だけでなく竹田市全域（保護区など特別な地区は除く）で有害鳥獣捕獲活動を行います。1頭でも多くのイノシシやシカを捕獲するため市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

これだけは知っておきたい！イノシシ対策

イノシシなどの有害鳥獣から農地を守るためには「集落環境対策」「防護柵」「捕獲対策」この3つの対策を総合的に行うことが有効です。

○集落環境対策

- ・エサ場や荒地をなくして近づけさせない！

農地の近くの耕作放棄地や休耕地はイノシシが身を潜める格好の隠れ場所となります。農地だけでなく周辺も含めて、草刈りなどの適正な管理を行いましょう。また農作物以外でも、身の回りの思わぬものがイノシシを引き寄せるエサになります。

ここがエサ場だと学習させないように、農地や家の周りの環境を再度見直しましょう。

○防護柵

- ・防護柵を設置して侵入させない！

農地を守るのに特に有効なものが防護柵です。防護柵には電気柵や金網柵、ネット柵、トタン柵など色々

と種類があります。それぞれの防護柵の特徴を理解し農地にあった防護柵を設置しましょう。

○捕獲対策

- ・狩猟免許を取得する！

イノシシなどの野生鳥獣を捕獲するためには狩猟免許が必要です。狩猟免許試験については毎年7月から9月の間、県にて数回行われています。

全国的に狩猟者の減少が問題となっている中、竹田市では年々狩猟者が増えています。今季は過去最高の313人も狩猟者が捕獲従事者として登録し有害鳥獣捕獲を行っています。

○有害鳥獣捕獲者数 (単位：人)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
捕獲者数	244	239	261	270	275	313

※年度当初の人数。平成27年度は現在の人数。

12月3日から9日は「障害者週間」です

寄り添いぬくもりのある社会へ

障がい者やその家族の方の声を聞くことで理解を深め、すべての人が安心して地域で心豊かに暮らし働ける社会を実現するため、竹田市ではさまざまなサービスを実施しています。

今回は市内の就労継続支援B



↑旧小学校舎を利用した施設。明るい陽射しが差し込む部屋でラベルシール貼り等の作業をする利用者のみなさん

型事業所「株式会社 華陽会しらゆり」(以下、しらゆり)を紹介いたします。

しらゆりは、地域の活性化と福祉向上を目指し「就労継続支援B型事業所」(※)を開所して、本年8月で満6年を迎えました。個人の能力や適性に応じた

サービスの提供を心掛けて支援をしており、元小学校の校舎を利用してあります。校舎の多くの部屋を通所している方の特性に合わせて活用し、快適な環境作りに努めています。

地域からスタッフ12名、パート6名の雇用を行い、利用者45名とともに活動しています。地域から特産物の仕入を行い、それを活用した加工食品のアイテムは30品目を超えています。しらゆりで作った商品は、地元のアナテナショップや道の駅を始め、市外・県外へも納品。今年4月からは、原料にこだわったパンの製造と移動販売も始め、手作りパンの安全・安心な味をお届けしています。

また、地域で生活するための共同住居(グループホーム)も男性棟(2棟)、女性棟(1棟)を運営しています。これからも株式会社メリットを生かし、利用者や地域のニーズに柔軟に対応していきます。



↑竹田産の食材を使用した加工品の数々。ポン菓子がおススメ!



美味しい匂いが漂う調理室

※就労継続支援B型事業所とは：一般企業等での就労が困難な障がいをお持ちの方に、働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を行う場です。

〔事業所名称〕
株式会社 華陽会しらゆり
〔所在地〕

〒878-0006
竹田市大字平田5782番地1
☎0974-62-4022

ひだまりの会

(障がい児を持つ親の会)

しあわせな未来を願って——
平成9年に障がいをもつ子どもとその保護者で結成されました。竹田に住んでいる子どもたちの幸せな未来を願って、保護者や周りの人が手をつなぎ、共に悩んだり学習している会です。会の活動は、保護者同士の意見交換会、学習会、交流会(12月にクリスマス交流会を行います)です。

偶数月の第2水曜日、午前10時から活動を行っています。

普段の生活の中で、同じようなお子様を持つ親と出会う機会がなく、一人で悩みを抱えている方、気軽に話しませんか?

●お問い合わせ 竹田市社会福祉課 ☎63-4811



↑昨年のクリスマス交流会「じゃんけんゲーム」の様子

障がいをお持ちの方へ

あなたの地域での生活を応援します!

生活のなかで、不安だと思えることは何ですか? やってみたいことは何ですか? どんな暮らしをしたいですか? あなたの住む地域には、みなさんの生活を支える様々なサービスがあります。



?

一人で生活をするのは不安
だなあ

共同住居（グループホーム）で生活するという方法もあります。

グループホームには世話人等がいて食事の用意等、生活のお手伝いをしてくれます。



働いたりできる
のかなあ

一般企業での就労が困難な方に働く場を提供している「就労継続支援」を利用することができます。

体調に合わせて利用することができます。

まず一歩! 相談してください

	事業所名	連絡先
一般相談	竹田市障害者生活支援センター	☎ 63-9600
	竹田市 心の相談支援事業所	☎ 63-3346
	サポートセンターサライ	☎ 0974-22-1041
	相談支援事業所やまなみ	☎ 63-3008
	福祉農場 コロニー久住 相談支援事業所	☎ 77-2344

専門の相談員が、障がいのある方やそのご家族の医療・療育・就労等の相談をお受けします。福祉サービスの利用を希望される方は利用のお手伝いをいたします。来所でも電話でも相談できます。

悩んでいる方、まず一歩踏み出してみませんか?

みんなで防ごう! 障がい者虐待

障がい者虐待は、どこでも起こりうる身近な問題です。

虐待をされている人が虐待だと認識できない、自分から被害を訴えられない場合があります。



障がい者虐待に気づいた方は、一人で抱え込んだり、放置したりせずに竹田市障害者虐待防止センターにご連絡ください。

早めの対応や支援が障がい者と虐待者双方の救済へとつながります。皆様のご協力をお願いします。

●お問い合わせ 竹田市障害者虐待防止センター（竹田市社会福祉課内）

☎ 0974-63-4811
FAX 0974-63-0988

ハズルプレーで大活躍!

10月14日、「第12回大分県身体障がい者グラウンド・ゴルフ大会」が大分市七瀬川自然公園グラウンドで開催されました。

竹田市身体障害者福祉協議会から選手6名が参加。最後まで元気いっぱいプレーで、大いに活躍しました。結果は次のとおりです。（敬称略）

【個人】2位・田野上照世

【団体】3位（高橋政則、児玉隆善、高橋孝枝、田野上照世、首藤武士、岩屋清光）



↑竹田市から出場した選手のみなさん

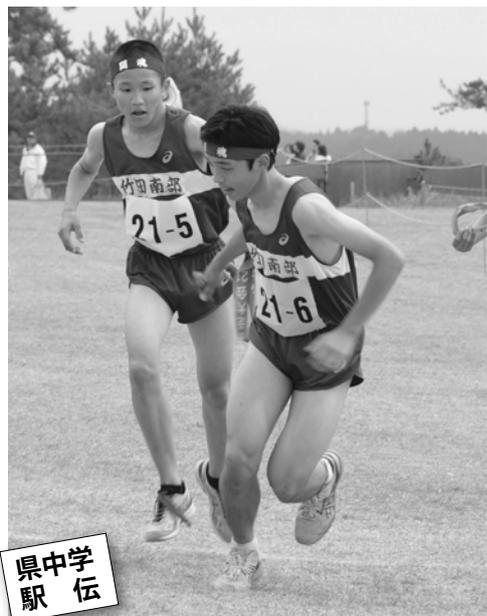
※団体の上位3チームは平成28年度第10回九州身体障害者グラウンド・ゴルフ大会（北九州大会）の派遣チームとなります。



↑直入中4区の久保舞衣子選手から久保香凛選手へ



↑2位入賞を喜ぶ竹田南部中学校！



県中学
駅伝

男子・竹田南部中が2位! 女子・直入中が3位!

竹田南部中5区の森本選手がアンカーの阿南選手にタスキを託す!!

11月7日、第63回男子・第28回女子「大分県中学校駅伝競走大会」が初めて市内久住町南登山口の日本一のマラソン練習コースを舞台に開催されました。県内から14市・3郡から25校が参加。男子6区間（18km）・女子5区間（11・91km）で行われ、選手は高低差約50mの起伏の富んだコースを駆け抜けました。

市代表として、男子は竹田南部中学校、女子は直入中学校が出場。また、開催地出場として久住中男子・女子がエントリー。

結果、竹田南部中（工藤雅文―山口直紀―山口芳起―阿南龍生―森本聡太―阿南諒磨）が2位入賞、直入中（中村朱里―中村萌衣―柏木七海―久保舞衣子―久保香凛）が3位入賞を果たしました。



↑トマト&海鮮リゾットが人気



←かぼちゃの妖怪ワオツチに大喜び!



↑木製発動機を制作した後藤一夫さん

大盛況！トマト天国inおぎ & 萩ふるさと祭り

11月3日、「第10回トマト天国inおぎ&第36回萩ふるさと祭り」が萩福祉健康エリアグラウンドを中心に盛大に開催されました。

今年も「萩愛育保健推進協議会」が「トマト&海鮮リゾット大会」や「ス

テージ発表」など様々なイベントが同時開催され、終日会場は多くの人出で賑わいました。

愛好家のみなさんによる懐かしい発動機の展示コーナー。後藤一夫さん（中尾・65歳）はすべての部品を木製にした発動機を出品し、注目を集めていました。費やした制作期間は4か月という渾身の大作でした。

「竹田サフラン栽培研修会」開催 新たな栽培者の育成へ

10月28日、竹田市が日本一の生産量を誇る「サフラン」の知識を学んでもらおうと、平成27年度「竹田サフラン研修会概要編」がJAおおいた竹田事業部会議室で行われました。

この研修会は、出荷量減少の改善に向けて、新規栽培者の確保等を目的に「サフラン生産出荷組合」が主催。ブランド化による販売を検討中の24名が参加しました。

参加者は、講師が説明する「歴史」や「栽培方法」を熱心に聞いていました。

また、11月5日は「花摘み」花芯摘みの研修が栽培農家で行われ、作業内容や栽培技術などの講義が行われました。この日は新規栽培者や販売希望者、企業視察者ら38名が参加。出荷に至るまでの行程を熱心に質問していました。



↑現地地で栽培者の「生の声」を聞く参加者のみなさん



75歳の熊谷明さんが大活躍

今年75歳を迎えた熊谷明さん（牧ノ元）の写真作品「我が家のキイチちゃん」が「第28回全国健康福祉祭やまぐち大会」に出品。また、10月30日に岐阜県で開催された「第36回全日本マスターズ陸上競技選手権大会」2000歳以上SC等に出場し、3位入賞。大活躍の熊谷さんは「健康であればこそ。人生を楽しんでいます」と語ってくれました。



↑マスターキーを受けとる工藤救助担当司令

救助工作車Ⅱ型配車式 市民の安心と安全を 守る頼もしい戦力！

救助活動の高度化・円滑化を推進するため、老朽化の著しい平成8年導入の救助工作車及び救助資機材を更新することにな

り、11月17日、救助工作車Ⅱ型配車式が竹田市消防本部で行われました。

この工作車は、主に救助活動が必要とする災害に出場し、クレーン装置(最大容量2.9ト級)やウインチ装置(最大直引能力5ト級)、上昇式発電照明装置等、最新救助資機材を装備しています。購入費は9771万8400円。

はじめに安全を祈願する神事が執り行われました。配車式では、首藤市長が「市民の安心と安全を守るため、さらなる現場力を発揮されることを期待します」と挨拶し、工藤忠孝救助担当司令にマスターキーを手渡しました。
新救助工作車は、12月1日より運用が開始されます。



きれいな町でおもてなし

秋の行楽シーズンを前に、地元企業が竹楽のコースのゴミ拾い・公衆トイレ掃除、また地元有志グループが岡城観光道路のモニュメント清掃を行いました。観光客の皆様をきれいな町でお迎えすることができます。ありがとうございました。



↑全国に竹田をPRした「陽はまたのぼる」ファミリー

全国に感動を届けた「陽はまたのぼる」

過去最高の全国1,482店舗が参加した「第10回居酒屋甲子園大会」。11月10日、決勝大会がパシフィコ横浜国立大ホールで開催されました。

今年も決勝に進出した「陽はまたのぼる」(竹田本店)は全国各地から訪れた5,000人の大観衆を前に、今年のテーマ「COOL LOCAL」を体現するような、故郷・竹田愛あふれる素晴らしいプレゼンを繰り広げると、大きな拍手が贈られました。



「食中毒」予防を心がけます！

竹田食品衛生協会(長松英二会長)は10月中旬から11月中旬にかけて、冬の宴会シーズンに向けて、「ノロウイルス食中毒」をテーマにした地区別講習会を行いました。

講師は県内で発生した事例を紹介しながら、新型の流行が予想されるノロウイルス感染に注意喚起を呼びかけました。



「友情の蛍おくり」 50回記念に訪問

南部小学校(田北敏彦校長・182人)が別府重度障害者センターにホタルを贈る「友情の蛍おくり」が今年50回目を迎えたことを記念し、センターの利用者が11月12日、南部小学校を訪問しました。
全校児童と利用者は体育館でゲームなどを行い、交流を深めました。

地域の防犯に尽力

10月9日、県安全・安心まちづくり県民大会が大分市・いちこ音の泉ホールで開催され、地域の防犯活動などに貢献した個人・団体を表彰しました。

竹田市の被表彰者は次のとおりです。(敬称略)

【全国表彰伝達】

防犯栄誉金章・後藤利己(竹田直入青少年育成協議会)
防犯栄誉銀章・大石裕子(主婦・防犯ボランティア)

【表彰】

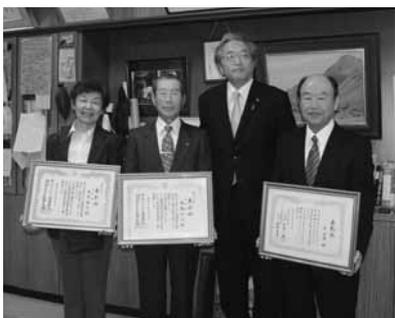
林長男(阿蔵地区安全防犯パトロール隊長)

【県防犯協会理事長・県警本部長

竹田無線赤十字奉仕団防犯パトロール隊(今村善次隊長)

*

防犯栄誉金章を受賞した後藤さんは「地域の防犯のために、今後も活動を続けたい」と話しています。



↑[写真左から]大石さん、後藤さん、首藤市長、林さん

木	THU	金	FRI	土	SAT	2015年(平成27年)
3 ・竹田温泉「花水月」休館日		4		5 ・第11回歳末助け合いチャリティショー 9:00-17:00 (久住公民館くじゅうサンホール)		 たけた市民チャンネル 平成27年12月特番情報 第69回 瀧廉太郎記念全日本高等学校音楽コンクール 10月に開催された、第69回瀧廉太郎記念全日本高等学校音楽コンクール本選の様をお届けします。今年は、予選に全国から35名の高校生が出演し、11名が本選に出場しました。若き音楽家のみなさんの歌声をお聞かせください。 【放送日】 ・第1部 12月12日、19日、26日 土曜日 午後8時～ ※都合により放送時間を、変更する場合がありますのでご了承ください。 ●お問い合わせ 竹田市ケーブルセンター ☎76-1415
10 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・5歳児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30終了予定 ・おはなしルーム 14:00-14:30 (竹田幼稚園)		11 ・子牛市場開催日 9:30 セリ開始(豊後豊肥家畜市場) ・久住地域人権講演会 18:00～開演(講師) 人権バンド「ゆう」(久住公民館くじゅうサンホール)		12 ・第42回竹田市青少年少女駅伝ロードレース大会 9:30 開会式/9:50 スタート(竹田市総合運動公園内周回コース) ・童謡と絵本の会〔クリスマス会〕 10:00-11:30 (佐藤義美記念館) ・第10回由学館セミナー講演会「祖母傾ユネスコエコパーク認定に向けて」 13:00-16:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・荻地域人権講演会「うまれてきてくれてありがとう」 13:30～〔講師〕子育てシンガー高橋亜美(mon)さん(荻福祉健康エリア多機能室)		
17 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・まるごと博物館ゆかりの地を訪ねる旅〔荻町篇〕 8:30 竹田駅・9:00 荻小体育館集合/参加費 500円(白水の滝ほか) ※1 ・こころの健康相談 13:30-15:30 (荻福祉健康エリア) ※要予約 ☎63-3346 ・おはなしルーム 14:00-14:30 (南部幼稚園)		18		19 ・食育の日 ・第27回クリスマス音楽の夕べ 18:00-20:30 参加費大人700円(子ども500円)(竹田商工会議所2階ホール) ㊟瀧廉太郎会事務局 ☎63-1823		
24 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・長生湯休館日 ※23日(水・祝日)は通常営業 ・交通安全相談所巡回相談日〔予約制〕 10:00-15:00 (豊肥振興局 ☎0974-63-1171) ・こころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター) ※要予約 ☎63-3346		25 ・【納期限】市県民税4期・国民健康保険税9期・介護保険料・後期高齢者医療保険料6期		26		
31 ・水の駅おづる休業日 ・長湯おんせん市場休業日		■ 2016年1月上旬の主な予定 1月1日(金) ・2016 荻地域新春歩こう会 5:30～受付 6:00～開会・スタート〔コース〕荻公民館～馬背野「高鼻公園」※参加料小学生以上100円 ㊟荻公民館 ☎68-2025 ・水の駅おづる休業日、長湯おんせん市場休業日 1月4日(月) ・平成28年新年互礼会 1月10日(日) ・平成28年竹田市消防団出初式 8:30～竹田市総合運動公園陸上競技場 ・平成27年度竹田市成人式 13:00～(久住公民館くじゅうサンホール)				
花水月 年末年始のお知らせ 12月25日(金)～1月6日(水)休まず営業します。 ○通常営業時間 12月30日(水)〔朝風呂〕6:00～8:30 〔大浴場〕11:00～22:00 ○特別営業時間 12月31日(木)〔朝風呂〕6:00～8:30 〔大浴場〕11:00～21:00 1月1日(金)〔大浴場〕6:00～21:00 (1階の朝風呂は致しません) 1月2日(土)〔朝風呂〕6:00～8:30 〔大浴場〕11:00～21:00 1月3日(日)〔朝風呂〕6:00～8:30 〔大浴場〕11:00～21:00 ○通常営業時間 1月4日(月)〔朝風呂〕6:00～8:30 〔大浴場〕11:00～22:00 ※露天風呂は26日(土)～3日(日)の期間営業致します。ご家族、帰省客の皆さんと是非お越しください。お待ちしております。 ○営業時間の変更 露天風呂を12月～3月の間 土・日・祝日のみ(年末年始を除く)営業します。 ●お問い合わせ 竹田温泉花水月 ☎64-1126						

※1 竹田創生館 ☎62-4100

日 SUN 月 MON 火 TUE 水 WED

月間・その他	○歳末たすけあい運動(地域歳末たすけあい募金:~12月31日、NHK歳末たすけあい:~12月25日) ○地球温暖化防止推進月間 ○大気汚染防止推進月間 ○統計調査票提出促進運動 10/1(木)~12/26(土) ○共同募金運動 10/1(木)~翌年3/31(木) ○人権週間 12/4(金)~10(木) ○障害者週間 12/3(木)~9(水) ○北朝鮮人権侵害問題啓発週間 12/10(木)~16(水) ○おおいた冬の年末事故ゼロ運動 スローガン「おこさずあわず事故ゼロ」 12/15(火)~24(木)		1 ・【陽目の里「名水茶屋」】12/1(火)より冬季休業になります。 ・【水琴館】二人展 阿南初夫・峯田宣和 ~12/4(金)まで ・おはなしのへや 10:30~11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(直入支所) ※要予約 ☎ 63-3346 ・第12回竹田市農業委員会総会 14:00~(竹田市総合社会福祉センター)	2 ・水の駅おづる休業日
	6 ・【水琴館】JAPAN 竹田国際墨彩画展~12/20(日)まで ・竹田墨彩画展オープニング 9:00~(市民ギャラリー水琴館)	7 ・荻の里温泉休館日	8 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	9 ・1歳6か月児健康診査 13:00-13:20 受付(竹田市総合社会福祉センター) ※15:30 終了予定
	13 ・おおいた民謡の旅ウォーキング大会・第9回竹田市大会「姫だるまコース」9:00~受付・10:00スタート※20km、10km、5kmコース(竹田市総合運動公園) 〓 NPO 法人大分県ウォーキング協会事務局 ☎ FAX097-552-0867 ・たけた手しごとの学校 13:30-16:00 ※P.25 参照 ・直入地域人権講演会「ありのままのわたしを生きるために」14:00~(講師)土肥いつきさん(直入公民館)	14	15 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	16 ・長湯おんせん市場休業日 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日 ・成牛市場開催日 9:30セリ開始(豊後豊肥家畜市場) ・年金相談[完全予約制] 10:00-15:00(高齢者いきいき交流センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00(大分県行政書士会[大分市]) ・4・10か月児健康診査[4か月] 13:15~受付[10か月] 13:30~受付(総合社会福祉センター) ・ブックスタート 14:00~(総合社会福祉センター) ・佐藤義美作詞コンクール表彰式(17:30~)、矢崎節夫トーク(18:30~)(御客屋敷)
	20	21	22 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談 13:30-15:30(竹田市総合社会福祉センター) ※要予約(☎ 63-3346)	23 天皇誕生日 ・第18回クリスマスキャロル(冬休みとしまかまつり) 13:00~(竹田市総合社会福祉センター)
	27 ・荻の里温泉休館日	28 ・年末夜警巡視(直入、竹田) ・荻の里温泉休館日	29 ・年末夜警巡視(久住、荻) ・荻の里温泉休館日 ・おはなしのへや 10:30-11:00(竹田市立図書館えほんのへや)	30 御前湯・年末年始の営業時間 年末年始も休まず営業します。営業時間は次のとおり。 12月30日(木)まで通常営業(6:00~21:00) 12月31日(木)~1月3日(日) (6:00~18:00) ※1月4日(月)以降は通常営業(6:00~21:00)となります。

行政なんでも相談所の開設一覧

地域	相談日	時 間	開 催 場 所
竹田	12月16日(水)	10:00~12:00	竹田市社会福祉センター 相談室
荻	12月16日(水)	10:00~12:00	荻公民館 幼児室
久住	12月16日(水)	10:00~12:00	久住公民館 健康相談室
直入	12月16日(水)	10:00~12:00	直入支所 小会議室

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで「困ったら一人で悩まず行政相談!」

[竹田]阿南 茂 ☎ 67-2608 [荻]佐藤孝幸 ☎ 68-3510
[久住]本郷俊一 ☎ 76-1304 [直入]児玉龍明 ☎ 75-2426

今月のよりそいカフェ

- ・よりそいカフェ竹田
12月4・18日(金) 13:30~15:30(古町商栄会)
- ・よりそいカフェ荻
12月8・22日(火) 13:00~15:00(くらサボしらみず)
- ・よりそいカフェ久住
12月10・24日(木) 13:00~15:00(くらサボりんどう)
- ・よりそいカフェ直入
12月11・25日(金) 13:00~15:00(くらサボゆのはな)

市民ギャラリー水琴館 ☎63-2200

〔開館時間〕 午前9時～午後5時
〔休館日〕 月曜日、祝日の翌日、
年末年始（12/28～1/4）
〔入館料〕 無料

●二人展 阿南初夫・峯田宣和

11月26日(木)～12月4日(金)
市内在住の作家、阿南初夫さんと峯田宣和さんによる絵画の作品展です。

●JAPAN竹田国際墨彩画展

12月6日(日)～20日(日)
田能村竹田没後180年を記念して開催する墨彩画の国際公募展です。竹田市長賞や田能村竹田賞などを受賞した入選作品を水琴館の他、旧竹田荘や碧雲寺でも展示します。

※国際墨彩画展についてのお問い合わせは、竹田市企画情報課エコミュージアム推進室
☎63-4801、NPO法人遊鳳国際文化交流協会 ☎097-544-5841

文化財課からのお知らせ

●第10回由学館セミナー講演会「祖母傾ユネスコエコパーク認定に向けて」

日時 12月12日(土) 午後1時～

場所 竹田市社会福祉センター多目的ホール

ユネスコエコパーク(生物圏保存地域)は生態系の保全と持続可能な利活用の調和を目的としたもので、日本では7か所が登録されています。大分県と宮崎県では、祖母傾山系の貴重な原生林、ニホンカモシカ等の希少な動植物など、豊かな自然環境を活かした地域の振興を目的として、他自治体と連携し申請・登録に向けた取組を進めています。平成25年度から行なってきた「イワメ」の調査報告やニホンカモシカについて等の講演を行ないます。

☎ 竹田市教育委員会文化財課 ☎63-4813

佐藤義美記念館 ☎63-2650

竹田市教育委員会・竹田よしみ会共催企画

矢崎節夫トークイベント

「佐藤義美」と「金子みすゞ」

～童謡・こどものうたの魅力～

大学在学中より、童謡・童話の世界を志した矢崎節夫さん。彼は、竹田市で生まれた童謡詩人である「佐藤義美」に師事し、

「佐藤義美賞 竹田童謡作詩コンクール」の審査員として、竹田市において「詩」童謡・童話の普及や佐藤義美先生の顕彰活動を続けられています。

また、長年にわたり詩人「金子みすゞ」の研究や顕彰活動に取り組み、現在は、金子みすゞ記念館長を務められています。「詩」という形で、言葉を紡ぐ2人。今回、その2人を知る矢崎節夫さんに彼らの素顔を語っていただきます。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

日時 12月16日(水) 午後6時30分～

場所 御客屋敷(竹田市寺町)

◆市民交流会「矢崎節夫氏を囲む夕べ」(事前予約制)

日時 12月16日(水) 午後7時

時30分(トークイベント終了後)

場所 御客屋敷(竹田市寺町)

会費 1人2千円

※市民交流会に参加希望の方は、お申込みが必要です(トークイベントのみ、交流会のみ参加可)

☎ 竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817 佐藤義美記念館 ☎63-2650

佐藤義美記念館クリスマス会

絵本の読み聞かせや童謡・クリスマスソング合唱など、竹田市出身の佐藤義美先生の作品に親しむほか、ミュージックベルや手品など、子どもたちが楽しめるイベントを開きます。参加者にはクリスマスプレゼントを準備。お気軽にお越しください。

日時 12月12日(土) 午前10時～午後11時30分

場所 佐藤義美記念館

参加料 無料

内容 絵本の読み聞かせや、パネルシアター、ミュージックベル、手品など

☎ 佐藤義美記念 ☎63-2650

年金

障害者年金の初診日を確認する方法が広がりました

障害者年金の請求については、受給要件を満たしているか確認するために、初診日を明らかにすることができ書類（診断書等の医療機関の証明）の添付が必要ですが、平成27年10月1日から、省令が改正され、初診日を証明する書類が添付できない場合であっても、初診日を合理的に推定できるような一定の書類により、本人が申し立てた日を初診日と認めることができるようになりました。

詳しい手続きについては、大分年金事務所へお問い合わせください。

※初診日：障害の原因となった病気やけがについて、初めて医師等の診療を受けた日

☎ 大分年金事務所お客様相談室 ☎097-552-1211

消費者行政

消費生活相談窓口からの注意喚起
マイナンバー制度に便乗し

た詐欺に注意!

・「マイナンバー制度の導入に伴い、個人情報調査中である」と言って、女性が来訪し、資産や保険の契約状況などを聞かれた。

・若い男性から「マイナンバーが順次届いており、みんな手続きをしているが、あなたは手続きをしたか」と電話があった。「まだしていない」と答えると「早く手続きしないと刑事問題になる」と言われた。

などという、マイナンバー制度に便乗した詐欺が多くなっています。

マイナンバーの通知や利用手続き等で、国や市町村の職員が家族構成、資産や年金・保険の状況等を聞くことはありません。不審な電話はすぐに切り、来訪の申し出があっても断ってください。万が一金銭を要求されても決して支払わず、少しでも不安を感じたらすぐに相談しましょう。

☎ 竹田市市民課窓口（竹田市消費生活センター）☎63-4834
午前8時30分～午後5時（月～

金 平日のみ）／大分県消費生活・男女共同参画プラザ（アイネス）☎097-534-0999

商工労働

平成28年度入校生募集

平成28年度大分県竹工芸・訓練支援センターの入校生を募集します。

募集期間 平成27年12月1日（火）～平成28年1月29日（金）

試験日 平成28年2月15日（月）

授業料 無料（ただし、入校時に教科書等の実費は必要）

科目 竹工芸科

内容 竹工芸の製品に関する、竹材の材料加工・各種編組

技術・染色・塗装技術の習得

募集定員 10人

訓練期間 2年

対象者 18歳以上39歳以下の求職中の方

☎ 大分県竹工芸訓練支援センター ☎0977-23-3609

農業

「パソコン農業簿記」確定申告入力指導会開催します

パソコン農業簿記を行う方

対象に平成27年分所得の確定申告に向けた入力指導会を開催します。

日時 平成28年1月15日・29日 2月5日・12日（いずれも金曜日）午前と午後に分けて実施します。

〔午前の部〕午前9時30分～正午
〔午後の部〕午後1時30分～午後4時

場所 竹田市本庁会議室※開催日ごとに会場が異なりますのでお問い合わせください。

対象 経営改善のためにパソコンで農業簿記を行う方で、決算後経営分析を行う方。

持参物 パソコン、ソフトCD、決算書類等

講師 ソリマチ(株)担当・大分県豊肥振興局普及員

主催 竹田市・竹田地域担い手育成総合支援協議会

申込期限 希望者は開催日2日前までに竹田市農政課に電話でお申し込みください。

☎ 竹田市農政課 ☎63-4805（担当 定達）

林業退職金共済制度（林退共）
林業の仕事をしていただくこと

がありませんか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしてきたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続（共済手帳の紛失、退職金の請求等）の必要が生じた場合はできる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄の支部または本部へお問い合わせ、ご相談ください。

☎ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 林業退職金共済事業本部 ☎03-6731-2887

農業用廃プラスチック回収

使用済みのビニールやマルチなどの農業用廃プラスチック類は、産業廃棄物に位置づけられており、法律で適正な処理が義務づけられています。

大分県農協竹田事業部と竹田

市は連携して、農業用廃プラスチックの回収を実施します。

回収場所へ運搬する場合は、「運搬車両の表示」及び「書面の備え付け（携帯）」が法律で義務づけられています。備え付け書類などが無い場合は、お問い合わせください。また、回収当日は「印鑑」が必要になります。

回収する農業用廃プラスチック類

ハウスの農業用ビニール、農業用のマルチ資材、ラップサイレージ肥料袋（ビニール）、育

回収日程（予定）

農ビニールと農ポリに分類して持ち込んでください。

地域	場所	12月	1月	3月
竹田	菅生育苗センター	12月10日		3月17日
荻	荻堆肥センター	12月8日	1月22日	3月18日
久住	久住野菜集出荷場	12月9日		3月15日
直入	直入野菜集出荷場			3月16日

苗用ポット、農薬のプラスチック製空容器など

回収時間 午前9時～午後3時まで ※時間内での持ち込みをお願いします。

料金 農家6円/kg（税別）

法人格（企業）7円/kg（税別）

● 大分県農協竹田事業部園芸課 ☎63-1224 / 竹田市農政課 ☎63-4805 / 竹田市荻支所産業建設課 ☎63-2215 / 竹田市久住支所産業建設課 ☎76-1115 / 竹田市直入支所産業建設課 ☎75-2215

大分県教育委員会

大分県教育委員会では、県立学校及び市町村立学校において事務及び事務補助を行う臨時事務員及び非常勤職員の採用候補者名簿登録試験を実施します。

募集期間 平成27年12月7日（月）～平成28年1月6日（水）

試験日 平成28年1月30日（土）（予定）

応募書式等は平成27年12月1日（火）から大分県教育委員会のホームページに掲載し、大分県教

育庁教育人事課や各教育事務所でも配布します

● 大分県教育庁教育人事課 ☎097-506-5518

[URL]

<http://kyouiku.oita-ed.jp/list-school-teacher-rinj.html>

竹田市教育委員会

平成27年度竹田市成人式を開催します

日時 平成28年1月10日（日）
受付 正午～開会午後1時～

場所 久住公民館くじゅうサンホール

対象者 平成7年4月2日～平成8年4月1日までに生まれた人で、市内在住及び市内中学校を卒業し学業や就職等で市外に在住されている人。

※対象者には中学卒業名簿をもとに個別にご案内を送付しましたが、まだ届いていない方はご連絡ください。

● 竹田市教育委員会生涯学習課 ☎63-4817

平成28年度市立幼稚園の入

園願書受付を始めます

竹田市立竹田幼稚園、南部幼稚園、直入幼稚園の3園では、平成28年度の入園願書の受付を始めます。

市立幼稚園のある竹田地域・直入地域の対象児の保護者の方には入園願書を郵送します。12月中に願書が届かない場合、またその他の地域に在住の方で入園を希望する場合は、次記までご連絡ください。
対象となる子ども

○ 竹田幼稚園・南部幼稚園
平成22年4月2日～平成23年4月1日生まれ（5歳児）

○ 直入幼稚園
平成22年4月2日～平成24年4月1日生まれ（4・5歳児）

● 竹田幼稚園 ☎63-1081
● 南部幼稚園 ☎63-1084
● 直入幼稚園 ☎75-2230

福祉

「認定こども園」の開園についてお知らせします

平成28年度から、なおいり保育園が幼保連携型認定こども園に移行する予定です。

認定こども園では、これまでどおり保育を必要とする0歳児～5歳児のほか、保護者の就労状況等に関わりなく3歳児～5歳児であれば、どの子どもさんも教育・保育を一体的に受けられるようになります。

平成28年度認可保育所(園)および認定こども園入所申込み受付について

平成28年度の認可保育所(園)および認定こども園の入所申込み受付を行います。

保育所(園)、認定こども園の申込書類は社会福祉課、各支所いきいき市民課及び各保育所(園)にあります。申請書に必要事項をご記入、押印の上、添付書類とあわせて受付期間内にお申込みください。

詳しい内容は班回覧の「平成28年度保育所(園)および認定こども園入所のご案内」をご覧ください。

受付期間 12月14日(月)～平成28年1月15日(金)

※土・日・祝日、年末年始の期間を除く

※先着順ではありません。ただし、受付期間内に申込みされた方が優先されますので期間内の申込みをお願いします。

■お申込み・ご提出先

希望する教育・保育施設	お申込み・ご提出先
保育所(園) 認定こども園(保育を必要とする子ども)	社会福祉課 各支所いきいき市民課
認定こども園(教育利用を希望する子ども)	なおいり保育園

※保育を必要とせず、認定こども園の教育利用を申し込まれる方は、**直接なおいり保育園へお申し出いただき**、内定を受けたあと園を通じて利用のための認定申請をしていただきます。

■竹田市社会福祉課 子育て支援係 ☎63-4811

募集

平成27年度陸上自衛隊、高等工科学校生徒を募集します

対象者 15歳以上17歳未満の男子

受付締切 12月4日(金)～平成28年1月8日(金)まで

試験期日・場所 平成28年1月23日(土) (大分商工会議所)

■自衛隊大分地方協力本部竹田地域事務所 ☎63-3320

【締切迫る!】

第5回荒城の月短歌大会の作品を募集中です。

テーマ 題詠「水」、自由題(自作・未発表作品を各テーマ2首まで)

応募方法 郵送、電子メール、直接提出いずれかの方法でご応募ください。応募様式は竹田市役所企画情報課にご用意しています。竹田市公式ホームページからもダウンロードできます。また、応募様式を使わない場合は、作品、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号が分かるように、ご提出ください。

締切 平成28年1月8日(当日必着)

※「応募内容」選考については

市報8月号をご覧ください。

■竹田市企画情報課エコミュージアム推進室「荒城の月短歌大会」担当 ☎63-4801

✉ kikaku@city.taketa.lg.jp

予防接種

「医薬品副作用被害救済制度」を存じますか?

平成25年3月31日より以前に「ヒトパピローマウイルスワクチン」(子宮頸がん予防接種)、「ヒブワクチン」、「小児用肺炎球菌ワクチン」の接種を受けた方へお知らせします。

ワクチン接種後に何らかの症状が生じ、医療機関を受診した方は、接種との関連性が認定されると、医療費・医療手当が支給される場合があります。認定を受けるためには、独立行政法人医薬品医療機器総合機構(PMDA)に請求する必要があります。請求は5年以内に受けた医療に限られていますので、至急請求いただきますようお願いいたします。

具体的な請求方法等については、独立行政法人医薬品医療機器

器総合機構救済制度相談窓口
フリーダイヤル 0120-1429-931
ご利用になれない場合は、☎03-3506-9411(有料)をご利用ください。

人権啓発

「ありのままのわたしを生きる」ために

直入地域人権啓発推進講演会
日時 12月13日(日) 午後2時～開会
会場 直入公民館ホール
講師 土肥いつき氏
(全国在日外国人教育研究会事務局次長)

セクシュアルマイノリティ教職員ネットワーク(代表)

憲法に保障された基本的人権の擁護の見地から、人権問題に対し市民の理解と認識をより一層深め、一人ひとりの人権が尊重される、明るく住みよい社会の構築のため、人

権が尊重される、明るく住みよい社会の構築のため、人

権啓発推進講演会を開催します。

みなさんお誘いあわせのうえ、ご来場ください。

■ 竹田市直入支所いきいき市民課 ☎75-2211

高齢者医療

「高額介護合算療養費」のお知らせを送付します

高額介護合算療養費とは、毎年8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が基準額を超えた場合に、その超えた額について支給される制度です。

大分県後期高齢者医療制度または竹田市国民健康保険の被保険者で支給が見込まれる方に、平成28年1月にお知らせと支給申請書を送付します。支給申請書に必要事項を記入し、保険健康課または各支所いきいき市民課で申請手続きをしてください。

【申請に必要な書類】

支給申請書・お知らせの文書・印鑑・通帳等（口座情報が確認

できるもの）・後期高齢者医療被保険者証または国民健康保険被保険者証・介護保険被保険者証・マイナンバー通知カード等（マイナンバーを確認できるもの） ※窓口に来られた方が、ご本人であると確認できる証明書（運転免許証等）

■ 竹田市保険健康課国保・高齢者医療係 ☎63-1111（内線177-178・179）／大分県後期高齢者医療広域連合 ☎097-534-1771（代表）

月間・週間

12月10日～16日は「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です
北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めましょう

「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」により、我が国の喫緊の国民的課題である拉致問題の解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題への対処が、国際社会を挙げて取り組むべき課題とされています。

この問題についての関心と認識を深めていくことが必要です。

健康

整骨院・接骨院での柔道整復師による施術のかわり方等

■ 柔道整復師の施術を受けられる方へ

○ 保険が使えるのはどんなとき
 ・ 整骨院や接骨院で骨折、脱臼、打撲及び捻挫（いわゆる肉ばなれを含む。）の施術を受けた場合に保険の対象になります。

・ なお、骨折及び脱臼については、緊急の場合を除き、あらかじめ医師の同意を得ることが必要です。

○ 治療をうけるときに注意

・ 単なる肩こり、筋肉疲労などに対する施術は保険の対象になりません。このような症状で施術を受けた場合は、全額自己負担になります。

・ 療養費は、本来患者が費用の全額を支払った後、自ら保険者へ請求をおこない支給を

受ける「償還払い」が原則ですが、柔道整復については、例外的な取扱いとして、患者が自己負担分を柔道整復師に支払い、柔道整復師が患者に代わって残りの費用を保険者に請求する「受領委任」という方法が認められています。このため、多くの整骨院・接骨院等の窓口では、病院・診療所にかかったときと同じように自己負担分のみ支払うことにより、施術を受けることができます。

・ 柔道整復師が患者の方に代わって保険請求を行うため、施術を受けるときには、必要書類に患者の方のサインをいただくことが必要となります。

・ 保険医療機関（病院、診療所など）で同じ負傷等の治療中は、施術を受けても保険等の対象になりません。

■ はり・きゅうの施術を受けられる方へ

○ 保険が使えるのはどんなとき
 ・ 主として神経痛、リウマチ、頸腕症候群、五十肩、腰



■マッサージの施術を受けられる方へ

●保険医療機関（病院、診療所など）で同じ対象疾患の治療を受けている間は、やはり、きゆう施術を受けても保険の対象にはなりませんので、ご注意ください。

※国保では、柔道整復師にかか

意ください。
・単に疲労回復や慰安を目的としたものや、疾病予防のためのマッサージなどは保険の対象となりませんので、ご注意ください。

○治療をうけるときの注意

痛症及び頸椎捻挫後遺症等の慢性的な疼痛を主症とする疾患の治療を受けたときに保険の対象となります。

○治療をうけるときの注意

●保険が使えるのはどんなとき
・筋麻痺や関節拘縮等であつて、医療上マッサージを必要とする症例について施術を受けたときに保険の対象となります。

九州電力からのお知らせ

今冬における「節電」への協力をお願いします

期間 12月1日(火)～平成28年3月31日(木)の平日（年末年始12月29日(火)～31日(木)を除く）
時間帯 午前8時～午後9時
九州電力株式会社三重営業所 ☎0120-986-505

求人相談

大分県U-Jターン集中相談会

日時 12月28日(月)・29日(火)
午前10時～午後6時

場所 おおいた産業人財センター

ター(大分市中央町ガレリア竹町内)

対象 現在県外にお住まいで、大分県へU-Jターン就職をお考えの方

参加費 無料

申込方法 電話での事前申込が必要です。

申・問 おおいた産業人財センター ☎0120-119201 (いづくにおおいた)

求人情報 ハローワーク豊後大野 竹田市ふるさと ハローワーク ☎63-1101

- ①土木作業員1人 16.1～20.7万円
- ②利用者支援員1人 15～17万円
- ③製材工2人 14.6万円
- ④盛付・洗浄スタッフ2人 13.2万円
- ⑤伐採・搬出作業員1人 18.4～23万円
- ⑥フロント・配膳・調理補助1人 14万円
- ⑦栄養士1人 15.5万円
- ⑧正看護師1人 19.3～22万円
- ⑨事務員1人 13.8万円
- ⑩和食調理人1人 15～25万円
- ⑪工場作業員1人 17万円
- ⑫養鶏作業員1人 15～18万円
- [パート求人(時給)]
- ⑬販売員1人 750円
- ⑭客室清掃員1人 750～800円
- ⑮事務・販売員1人 700円
- ⑯セールスドライバー2人 800～900円
- ⑰世話人2人 750円
- ⑱接客係1人 695円
- ⑲調理員2人 700～770円
- ⑳医療事務1人 750円
- ㉑作業員1人 800円
- ㉒ホームヘルパー2人 965～1140円
- ㉓配膳スタッフ1人 800～1000円
- ㉔介護職員1人 700～800円

歯科休日当番医院		
当番日	医療機関	電話番号
12/ 6(日)	長湯ごとう歯科〔直入〕	0974-75-3001
12/13(日)	まつもと歯科クリニック〔竹田〕	0974-62-2400
12/20(日)	竹田市荻歯科診療所〔荻〕	0974-68-3263
12/23(水)	久住加藤医院 歯科診療部〔久住〕	0974-76-0008
12/27(日)	長湯ごとう歯科〔直入〕	0974-75-3001
12/29(火)	竹下歯科医院〔竹田〕	0974-62-2662
12/30(水)	歯科筑紫医院〔久住〕	0974-76-0024
12/31(木)	ふじさわ歯科医院〔竹田〕	0974-64-1118

※診療時間 9:00～12:00 (受付 11:30 まで)
 ※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151
<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

休日及び夜間の在宅当番医院

大久保病院 ☎64-7777
 [受付時間] 平日夜間 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
 休日 8:30～21:00

竹田医師会病院 ☎63-3241
 [受付時間] 平日 18:00～21:00、土曜日 13:00～21:00、
 日曜・祝祭日 8:30～21:00

※原則として小学生以下の小児救急に関しては、小児科輪番病院を受診してください。

※なお、これまでどおり上記以外の曜日や時間帯についても電話相談していただいて、診察可能と判断できれば可能な限り対応いたします。

- 注意事項**
- ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそこで診てもらおうをお願いします。
 - ・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。
 - ・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

小児科外来休日当番医院		
当番日	医療機関	電話番号
12/ 5(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12/ 6(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12/12(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12/13(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12/19(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12/20(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12/23(水)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12/26(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
12/27(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12/29(火)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
12/30(水)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
12/31(木)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1/ 1(金)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1/ 2(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
1/ 3(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は 9:00～11:30)
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは 8:30～12:00)
 ※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となる場合がありますので、ご了承ください。

出張!

第17回 えがおの子育て小児科

——地域医療・小児医療の視点から——



竹田での医学生の小児科地域実習

大分大学医学部では医学生のカリキュラムの中に地域実習を組み込んでいます。その関係で竹田市でも、定期的に複数名の学生が実習させていただいています。医師会の先生方や保健行政の方々に深くお礼申し上げます。

その他に、小児科の臨床実習期間中、希望する学生がいれば、私の地域医療支援に帯同させることもしています。今年度は2人の医学部6年生を竹田に連れてきました。

一人目は県外出身の女子学生で、お昼休みに城下町で食事をして、新緑まばゆい岡城址に連れられました。が、診療開始ま

地域医療とは、地域の方々の生活の上になり立っているもの。自らの目で地域を知ることが、医学生の未来に少なからず影響を与えるものと信じています。

また、私が竹田市でうれしかったことは、城下町を歩いているときに、「あー先生！」と声をかけてくれる人がいること。少し有名な気分にもなれます。

(大分大学医学部地域医療・小児科分野 是松聖悟)

で30分しかなかったもので、走って駆け上がり、写真を撮って走って降り…こども診療所へ。運動部の学生で良かったと思います。

二人目は大分市出身の女子学生で、同じく城下町で昼食をとり、愛染堂、滝廉太郎記念館、廉太郎トンネルを見学し、診療所へと移動しました。

私は県内外10地域で地域医療支援をしており、他の地域でも同じようにしています。彼ら、彼女らは、帰りの車の中で、口を揃えて「地域には子どもが少ないから、あまり小児科医の必要ないと思っていました。必要です。」との感想を述べてくれますので、その地域や小児医療の歴史的背景などを説明し、地域医療の重要性を説く時間にかけています。

平成27年度

たけた手づくりの学校

「たけたのていねいな暮らし方」

体験教室

2時間目

「来年も福が来ますように」

「門松づくり教室」

素晴らしい技術を持ち、生活や活動をされている方々の「思い」や「技」を一緒に体験する学校です。

日時 12月13日(日) 午後1時30分～午後4時

会場 燐煙窯よつこらしよ

(竹田市大字九重野)

集合場所 宮砥分館(竹田市次倉)

講師 林業研究グループ

内容 竹を切り、松、梅、南天の実などのお飾りを付けながら、その意味を学び、30分程度のミニ門松を1対作ります。

参加費 1500円(材料費込み)

定員 15名

申込方法 お申込み者の氏名、ご参加者の氏名、ご連絡先

間からメッセージが始まります。「もつと強く、もつと逞しく」と。おかげで男の子たちは「あるがままの自分ではだめでもつと強く逞しくならないと恥ずかしい」という気持ちになります。女の子が生まれます。そのメッセージは「もつと小さく、かわいく控えめに」。おかげで「のびのび奔放にやると

今回は「ジェンダーバイアス・フリー」について考えてみます。「ジェンダー」とは社会的、文化的に形成される男女の性。男らしさ、女らしさといった言葉で表現されるもので、生物上の雌雄を示すセックスと区別されると説明されています。これに「バイアス・フリー」が付きますから「社会的性別に対する一般通念にとらわれず、自分の生き方を自ら決めることを出来るようにしよう」という事になります。

ジェンダーバイアス・フリー

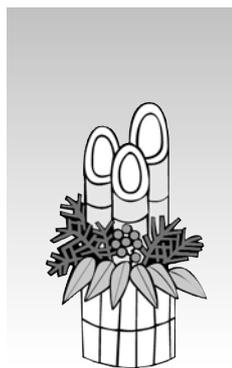
女のくせにと言われるから自分を小さくしないといけない」と思い込まれます。

大人になるとやさしさやいたわるつもりで「女性(男性)には無理だろうから。きつい(台所)仕事は男(女)がやるから」との会話が聞かれます。でも、これってそれぞれの可能性を制限すること

人数を生涯学習会まで電話及びファックスでお申し込みください。

申込締切 12月9日(水)まで

④ 竹田市教育委員会生涯学習課 電話 63-4817 FAX 63-2373



つながりませんか？ また、男性の方も「もつと強く」と頑張りすぎ、疲れはててしまうこともあ

こうした例以外にも、いろんな場面で影響を与えている「ジェンダー」をいっぺんに「バイアスフリー」になんてできません。今までの「あたりまえ」に目を向け、「ジェンダーバイアス・フリー」について考え始めてみてはどうでしょう。

*一般的に使われていた「ジェンダーフリー」とは、和製英語であり誤解が生じる恐れがあることから、厳密には「ジェンダーバイアス・フリー」と呼ぶことが適切とされています。

④ 竹田市人権同和対策課 電話 63-1111 (内線290)

「美術に塗れる生き方に賭けた理由」

地域おこし協力隊 新本聡さんに聞く

2014年6月に着任した福岡県出身の新本聡さん(25歳)は、旧竹田中学校跡地にある「竹田総合学院(TSG)」を拠点に活動しています。TSGに工房を持つ協力隊員は皆、アーティストという肩書きも兼ね備えており、陶芸作家や彫刻作家といった方々がいます。新本さんも画家であります。

新本さんは、大学を卒業後、竹田市の地域おこし協力隊になりました。大学時代は西洋画を専攻し、在学中に美術の教員免許も取得したのですが、卒業後の進路には悩んでいたそうです。そんなときに、大学の先輩から竹田市の地域おこし協力隊募集のチラシを偶然もらい、協力隊に興味を持ちました。

「応募する前に一度竹田を訪ねてみたのですが、そのときに『これからこのまちは面白くなりそう』と感じました。特にアートでまちを盛り上げようとしている人たち



↑「美術で生きていきたい」と語る新本さん

く、10月に開催された「TAKETA ART CULTURE」では、実行委員の一員としても貢献しました。

アーティストにとって竹田は魅力的なまちのようです。新本さんにアーティストとしての竹田の魅力を見てみると、「竹田の風景を聞いてみると、自分が描かなくてもそのまま良いものがたくさんあります。だからこそ、自分にとって良い刺激になっています」と、話してくれました。

残りの任期は、「アーティストとして成長していきたい」と考えているそうです。また、任期終了後に關しては、「残れたら良いなと思っているので、残れるように繋がりや実績を作っていきたい」とのことです。

地域おこし協力隊通信

③ 昨年は、ワークショップやイベントの企画・運営をTSGに所属するメンバーと一緒にやっていたのですが、今年からは個人の活動が増えたそうです。アーティストとして地域のイベントに参加するだけな



〔取材・文〕 宮崎 透 Toru Miyazaki

大分市出身。25歳。京都の大学を卒業後、昨年度から竹田市「地域おこし協力隊」を務め、城下町交流館「集」に勤務。毎月発行される「たけた協力隊新聞」編集長としても活躍中。今年6月に市内に竹田を拠点に活動している作家たちの作品を商品として取り扱う土産店「michi」を向町にオープン。

台湾修学旅行生32名が竹田で農家民泊体験!

11月2日、台湾から馬公高級中学校の修学旅行生32名(2・3年生)が来竹し、グリーン・ツーリズム推進組織「来ちよくれ竹田研究会」から7軒の農家民宿先が受け入れました。

対面式で来ちよくれ竹田研究会の甲斐広見会長は「台湾からの受入れは2校目です! 私達の農家民泊ですばらしい思い出となってくれたら嬉しいです」と、歓迎の言葉を贈りました。

7班に分かれた修学旅行生は各ホストファミリー宅へ移動し、交流を深めました。



↑ サントペテルブルグのコンスタンチン・オゼロフさん(中央左)と、ロシア連邦ダゲスタン共和国のマゴメド・アリエフさん(中央右)

11月4日、竹田市本庁舎を表彰訪問。首藤市長は「ローカル外交としてこれまで、毎年竹田の訪問団がロシアを訪れていました。今回をきっかけに、竹田とロシアの交流がさらに親密になることを期待しております」と、挨拶を述べました。

翌5日早朝、訪問団一行は廣瀨神社を参拝。厳かに神事が執り行われ、代表者は玉串を捧げました。また、同神社の境内にある「廣瀨記念館」を訪れ、貴重な資料等を見学しました。前ロシア内務省の軍務で、現在はロシア国内軍の身体障害者フアンド会長、シエルシュニョフ・セルゲイ氏は「長年廣瀨武夫について研究しており、この場所を訪れることができましたのは光栄であり、私の夢が叶った。とても嬉しい」と話していました。

平和への誓い新たに

ロシア民間交流団「オーポラロシア」(日露戦争当時のバルチック艦隊司令長官の子孫ほか11名)は、日露戦争中の日本海海戦(対馬沖海戦)等による犠牲者の慰霊、また日露平和友好を祈念する民間レベルの事業の一環として、同戦争に縁の深い「廣瀨武夫中佐」を祀る竹田市の廣瀨神社参拝等を目的に、10月31日来日しました。

ロシア民間交流団が廣瀨神社を参拝



↑廣瀨武夫を祀る「廣瀨神社」を参拝

ロシア内務省の軍務するシエルシュニョフ・セルゲイさん



↑竹田を訪れた馬公高級中学校の修学旅行生のみなさん

政治家の寄附は禁止、有権者が求めることも禁止されています

みんなで徹底しよう
三ない運動

贈らない!
求めない!
受け取らない!

これらのものも、政治家の寄附禁止の対象となります。

秘書等が代理で出席する場合の結婚祝

地域の運動会・スポーツ大会への飲食物等の差入

お祭りへの寄附・差入

町内会の集会・旅行等の催物への寸志・飲食物の差入

落成式・開店祝等の花輪

病気見舞

お歳暮・お年賀

入学祝・卒業祝

葬儀の花輪・供花

秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典

年末年始は何かと贈り物やお祝い事をする機会の多いシーズンですが、政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは公職選挙法で禁止されています。また、有権者が政治家に寄附や贈り物を求めることも禁止されています。政治家は選挙区内の人に対して答礼のための自筆によるものを除き、年賀状等の時候のあいさつ状を出すことも禁止されています。寄附禁止のルールを守って、明るい選挙を実現しましょう。

●お問い合わせ 竹田市選挙管理委員会事務局 ☎ 63-4814



故郷にある「つながり」と「誇り」 豊作を祝う伝統行事「亥の子」

「亥の子」は、十二支の亥の月にあたる旧暦10月の初亥の日に行われる、年中行事です。

この行事は、藁の小束を縄で巻き上げた「ワラボテ」を持って、子どもたちが「今夜の亥の子 祝もんもんは 鬼産め 蛇産め 角ん生えた子を産め 祝いましよう 祝いましよう」と

囃しながら、集落内各家の庭地面などを叩いてまわる、「豊作」を祝う祭です。囃して叩くとお菓子がもらえます。昔は代わりに餡子をつまんだお餅がもらえたそうです。戦後間もないまだ

物が無い時代、何よりも楽しみなど褒美だったことでしょう。現在は少子・高齢化が進み、この行事が途絶えてしまった集落があるなかで、久住地域神馬自治会では一度も途切れることなく続いています。

昔は各家のお爺さんが孫のために「ワラボテ」を作っていました。今この自治会で作っているのは井勝祐さん（89歳）、ただひとり。現在自治会に子どもは3人。祭りの日に合わせて帰省する近所の子どもたち5人分をまとめてつくっているそう

です。「故郷を思い出す行事として、語り継いでいかんとあ」 楽しみに待つ子どもたちの笑顔を思い浮かべながら、勝祐さんは今年の分の「ワラボテ」を拵るのでした。 11月19日、夕方になると子どもたちが集合。先輩のお兄ちゃんお姉ちゃんたちから教え継いできた歌を元気に歌いながら、ワラボテで地面を叩き始めます。そこに「声がちっちゃいからやりなおし！」と、大人たちの掛け声。笑いが起きると、その場は温かい雰囲気になっていきました。



↑「今夜の亥の子 祝もんもんは…」と囃しながら地面を叩く



←勝祐さんの思いやりで、子どもの年齢に合わせてサイズを替えて拵えられた「ワラボテ」

←今は結ぶ藁ひもの代わりにビニールひもを代用。両手で藁をしっかりと編みあげるため、緩むこと無く頑丈です



→「亥の子」に集まった神馬自治会の子どもたち

伝統行事から窺い知ることが出来る「地域のつながりの深さ」。これからも故郷の誇りとして、この行事は未長く続いていくことでしょう。

「古田織部没四百回忌」開催 ～織部茶乃湯を今に伝えて～



↑茶乃湯を楽しむ訪問客のみなさん(碧雲寺の茶室)

11月8日、茶人・古田織部と縁のある竹田市で「古田織部没四百回忌」が藩主中川家菩提寺の龍護山碧雲禅寺(城北町)で行われました。

この祭りは、古田家の親族が今も残る竹田で、総合芸術としての「茶の湯」の文化を後世に

引き継ぐと、地元の「織部茶乃湯研究会」によって催されました。 法要に続き、茶席が設けられた会場では、茶乃湯研究会は招待した多くの訪問客をもてなしていました。

形民俗文化財である「宮砥神楽」の継承に尽力されました。その功績が認められ、11月6日、文化財愛護功労者として大分県教育委員会から表彰されました。

相馬俊一さんが 大分県文化財愛護 功労者表彰

相馬俊一さん(宮戸・87歳)は長年にわたり、大分県指定無



↑相馬俊一さん

相馬さんは、終戦直後の昭和20年に宮砥神楽に入座。その後、23年間楽長として伝統ある神楽座をまとめあげ、楽長を退いた現在も楽員として後進の指導にあたられています。 今後のご活躍を期待します。



竹田南部中は「確かな校風・伝統づくり」に頑張っています！

今月の学び舎 竹田南部中学校

竹田南部中は統合10年目の昨年度、「原点からの再出発！」のスタートガンの下、開校当時つくられた生徒憲章が掲げた「美しい学校、活気のある学校、他校に誇れる学校、地域に愛される学校」に基づく確かな校風・伝統づくりに取り組んできました。

今年度はその2年目ということで、「引き継ぎ、乗り越え、セカンドステージへ！」をスタートガンに掲げ、昨年度、取り組んできたものを引き継ぎつつ、それらを超える新たなチャレンジをしています。

まず、「活気のある学校・地域に愛される学校」ということで、「大



↑ハーモニー集会での全校合唱

分県No.1をめざす挨拶運動」に取り組んでいます。毎朝、全校生徒が当番で校門下等に立ち、生徒はもちろん、地域の方々に挨拶をしています。横断歩道で一旦停止の車には、正対してお辞儀をしています。10月からは週1回、国道57号線にある松本バス停にも立ち始めました。

次に「美しい学校」ということで、昨年度3月から黙々創自（清掃）に取り組み始めました。これは清掃中、一切話をせず、常に自分自身に問いかけながら、自分磨きをする清掃です。これに加え、2学期から月1回、校区のゴミ拾い活動にも取り組み始めました。



↑ひたすら自分を磨く黙々創自(もくもくそうじ)



↑一旦停車の車に正対してお辞儀

また、「他校に誇れる学校」としては、合唱が大好きな生徒たちが、毎日、朝や帰り学活で自主練習に取り組み、その成果をハーモニー集会や瀧音楽祭で披露しています。さらに、大分県中学校駅伝競走大会で、男子駅伝部が昨年度に続き2位に入賞し、九州中学校駅伝競走大会に出場することになりました。これは「今年も自分たちの力で九州大会に行きたい！」を合言葉に、一丸となって日々の努力を積み上げてきた生徒たちの強い思いが実を結んだものです。

竹田南部中はこれからも確かな校風・伝統づくりに取り組んでいきます。地域の皆様方、ご支援をよろしく願います。
(野仲 睦生)

まろていこ博物館

122



↑妻城良夫氏

瀧廉太郎没後45年の昭和22年6月28日、「楽聖瀧廉太郎 追悼45周年記念音楽会」が別府市公会堂で開催された。主催は大分県・竹田町・史跡岡城址保存会。後援は朝日新聞大分支局であった。開演で「荒城の月」作詞者の土井晩翠が挨拶した後、妻城良夫指揮で「荒城の月」が全員で斉唱された。第一部で県内高・中・小学生による音楽コンクールが開催され、夜の第二部では一部の入賞者と各市代表音楽家による音楽会が開催された。

妻城良夫と瀧廉太郎記念音楽祭

翌29日の命日は舞台を竹田町に移し、岡城跡の「荒城の月」詩碑前で細田知事、酒井町長、安部トミ(廉太郎妹)、土井晩翠、他関係各位出席のもとで慰霊祭が行われた後、新設の野外音楽堂で竹田の音楽団体や生徒による第1回楽聖瀧廉太郎記念音楽祭が開催された。この音楽祭の草創に尽力した一人が当時大分県職員であった竹田町出身の妻城良夫である。大正元年に竹田町で生まれ、竹田高等小学校から師範学校卒業後、竹田出身の阿南正茂氏(岡城跡「荒城の月」詩碑建立者)が創設したポリドルレコード会社へ就職。昭和21年戦地より復員して大分県に勤務した。戦後の荒廃した社会を再建するためには文化振興を県政の柱にし、軍国主義で埋もれがちであった瀧廉太郎の功績を顕彰していくことが重要であると県知事、竹田町長、町関係者を説得し音楽祭を創設したのである。大分県を退職後、NHK熊本放送局・NHK東京本部に勤務した後、千葉県松戸市から音楽祭の発展を見守りながら平成9年に逝去された。♪れいろう空にそびえ立つ…で始まる「旧竹田小学校校歌」の作詞・作曲者としても知られている。(井上 隆)



新刊のご案内



一般の本

「100万回のねこ」

江國香織ほか 講談社

佐野洋子の名作絵本「100万回生きたねこ」に谷川俊太郎、江國香織、川上弘美ら人気作家13人が捧げるトリビュート短編集。

谷川俊太郎は「『100万回生きたねこ』は佐野洋子の見果てぬ夢であった。それはこれからも、誰もの見果てぬ夢であり続ける。」と書いています。

この名作ロングセラー絵本と一緒に読んでみてはいかがでしょうか！



子どもの本

「お昼の放送の時間です」

兼松葉子 ポプラ社

ずっとずっとあこがれていた、放送委員になった4年生のかえで。期待に胸ふくらませていたところ、一緒に番組を担当することになったこうへいは、おしゃべりでおっちょこちょい、おまけにジコチュウ。放送を邪魔され落ち込むけれど…。放送委員会のアツイアツイ物語。とってもおもしろい1冊です。

注目の1冊

「地域おこし協力隊 日本を元気にする60人の挑戦」

椎川 忍 他 学芸出版社

全国444の自治体で1500人以上の地域おこし協力隊が元気に活躍中です。現在竹田市では29名の隊員がそれぞれの任務についていらっしやいます。この本には竹田市の取り組みも紹介されています。

【一般の本】

- ・わが心のジェニファー (小学館) 浅田 次郎
- ・虚 栄 (KADOKAWA) 久坂部 羊
- ・うずら大名 (集英社) 畠中 恵
- ・我が家のヒミツ (集英社) 奥田 英朗
- ・老後の資金がありません (中央公論新社) 垣谷 美雨
- ・指輪の行方 小川国夫との日々 続 (岩波書店) 小川 恵
- ・嫌老社会を超えて (中央公論新社) 五木 寛之
- ・ことばの果実 (潮出版社) 長田 弘
- ・毎日食べたくなる絶品鍋 (成美堂出版) 大庭 英子
- ・わたしがラクするモノ選び OURHOME (主婦の友社) Emi
- ・大人の発達障害〈アスペルガー症候群・ADHD〉シーン別解決ブック (主婦の友社) 司馬理英子

【子どもの本】

- ・あまんきみこ童話集 (ポプラ社) あまんきみこ
 - ・フルーツケーキいただきます (ポプラ社) 岡村志満子
 - ・すつとびロクスケ (筑摩書房) 木島 始
 - ・ゆきちゃんが見たピカドン (吉備人出版) 森本マリア
 - ・おなやみ相談部 (講談社) みうらかれん
 - ・うなりやべんべんの紙芝居 NHKEテレ「にほんごであそぼ」 (金の星社) NHKEテレ「にほんごであそぼ」制作班 編
- 他 80冊ほど入りました

図書館に行こう

<http://www.city.taketa.oita.jp/library/>

12月

ご案内

12月23日(水)に楽しい「クリスマスキャロル」(冬休みとしょかんまつり)を開催します。ストーリーテリングや大型紙芝居、ペープサートなど楽しい催しが満載です。みんな来てね!

日時 12月23日(水・祝) 13:00～

場所 竹田市総合社会福祉センター
大ホール

今月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 お(⊗)
6 お(⊗)	7 お(⊗)	8	9	10	11	12 お(⊗)
13 お(⊗)	14 お(⊗)	15	16	17	18	19 お(⊗)
20 お(⊗)	21 お(⊗)	22	23 お(⊗)	24	25	26 お(⊗)
27 お(⊗)	28 お(⊗)	29 お(⊗)	30 お(⊗)	31 お(⊗)		

(アミ)が竹田市立図書館の休館日
Ⓜ=荻図書館 ⊗=久住図書館
Ⓜ=直入図書館

■竹田市立図書館

TEL・FAX63-1048

■荻図書館(荻駅交流館図書室)

TEL・FAX68-2200

■久住図書館

TEL76-0717・FAX76-0724

■直入図書館

TEL75-2240・FAX75-2231

★年内は竹田本館は27日までです。今年もご利用いただきありがとうございました。

今月の読み聞かせ

○ブックスタート

12月16日(水) 14:00～(竹田市総合社会福祉センター)

○おはなしのへや

毎週火曜日 10:30～11:00

(竹田市立図書館えほんのへや)

○おはなしルーム

12月10日(木) 14:00～14:30(竹田幼稚園)

12月17日(木) 14:00～14:30(南部幼稚園)



有由縁

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由縁』。
人との出会いや物事との接点が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。

市長コラム
〈第76回〉



←写真は、東日本震災直後、現地を訪ねた首藤市長。今、有事に備えて「危機感」の共有は急務と言えるだろう。

『対岸の火事』にしてはいけない。 伊方原発再稼働問題を直視する

先月9日、四国電力伊方原発の重大事故を想定した国の原子力総合防災訓練が行われた。民間のフェリーなどで豊後水道を渡って大分市に避難した伊方町民69人を受け入れる訓練だったが、新聞報道によると、参加した町民からは、「地震や津波の複合災害で陸路も海路も使えずに孤立するのではないか」とか、「大分が被災していた場合は受け入れてくれるのか」と計画の実効性を疑問視する声が相次いだとされる。

防災訓練そのものが無駄であるはずはないが、その実効性となると参加者の憂慮はそのとおりだろうと納得もする。

まず、南海トラフが発生すると、四国はもろろんであるが、大分県の沿岸部は震度7前後の強烈な地震によって船舶も岸壁も大打撃を受けるであろう。津波の影響が及ぶということになれば、その惨状は東日本大震災と同レベルが想定されるから、「四国からの被災者を受け入れる余裕はないと思う」と話す西嶋佐伯市長の話は説得力がある。

その上、伊方原発に重大事故が起きたとしたら、放射性物質を含む雲状のプルームの飛来も確実であろうから、まずは建物に退避するということになる。しかし、この場合、その危険性は台風とは比べものにならないのであるから、一時退避するという行為では難を逃れない。

東日本大震災から来年3月で丸5年になる。いまだに立ち入り禁止区域の住民は仮設住宅での生活を余儀なくされている。家には帰れず、仕事も失くし、一家離散の憂き目にあっている人々も少なくない。原賠法が制定され、被害に遭った人々を救済する法律はあるにはあるが、しかし、いまだに被災者たちは満足いく補償を得られず不安な毎日を過ごしている。

比較的報道されていないが、農林水産業への被害と風評被害による経済の崩壊は深刻である。汚染水や大気汚染はいまだに生産者を追い詰めている。米、しいたけなどを消費者は受け入れていないし、海苔などの海産物も輸出禁止など厳しい制裁が加えられたままだ。

こんな最悪な体験を目の当たりにしても、愛媛県議会や地元自治体は再稼働を受け入れた。知事も再稼働容認の方向を打ち出した。やはり、生活や自治体運営を支える経済力のことが優先されているのであろうか。仕事を与えられ、大きな財政支援があれば「ノー」とは言えない心情も理解できないわけではないが、しかし、起きないはずの事故が起きた福島的事例をどう捉えているのか。

さて。私たちはこの伊方原発再稼働をどう受け止めるべきか。昨年3月、竹田市議会は『伊方原発再稼働を考え直すべし』とする意見書提出に関する請願を採択した。適切な判断であったらと思う。

竹田市は遮るもののない海を隔てて、100キロメートル。大分市（佐賀関）にいたってはわずか50キロメートル。重大事故が勃発すれば、関アジ、関サバはもちろん、海産物も農産物も、シイタケなどの林産物も破滅状態になること間違いなしである。さらに、おんせん県おいたは、風評被害で別府をはじめとした観光地は壊滅状態になるであろう。

ある首長が言った。「原発再稼働問題は、愛媛県だけの問題ではない。大分県にも事前に相談してほしい」と。今年の夏、日本列島は1基の原発も稼働せずに猛暑を乗り越えた。代替エネルギーである風力も、太陽光もそれなりの成果を収めつつあるはずである。万が一が起きた日本原発。政治は今こそ、その実態に真摯に向き合うべきだろう。

故郷竹田を想う人たちと 1年ぶりの再会

11月6日、関東竹田会（辻亨会長）がホテル東京ガーデンパレス（東京都文京区）で盛大に開催されました。

竹田市からは首藤市長をはじめ14人が参加しました。

開会前に地域おこし協力隊の尾登憲治さんが撮影した竹田の秋の風景を会場内で放映し、その後、文化会館や図書館等の建設計画や今夏に建立された阿南惟幾像について市長が説明・報告しました。

会の途中では、日本近代文学研究者である笹本玲央奈さんに廣瀬武夫中佐の蔵書について講演していただき、会に彩りを添えていただきました。

また、竹田かぼす「森のエメラルド」の新パッケージの披露を兼ねて、会場に訪れた120人の方に配布したほか、市進出企業ホットアルバム社の厚意により入浴剤「長湯ホットタブ」も全参加者に配ることができました。



↑盛会に行われた関東竹田会

今年も久住中生徒が各賞を席卷!

「第65回全国小・中学校作文コンクール」【中学生の部】において、久住中学校・川越菜々子さん(3年)の『ずっと忘れない』が最優秀賞(県代表作品)に選ばれました。

川越さんは第63回に『大好きだった学童保育』、第64回に『一步を踏み出す勇氣』に続いて、今年も最優秀賞受賞し、3年連続で県代表に選出されるという快挙を達成しました。

今年の作品は、「まちづくり」をテーマに行われた小中学校の交流会に参加した時、いつか竹田を離れることがあっても、常に心を寄せ続けることが「生まれ育った大好きな古里のためになる、という思いを素直に描いていました。

川越さんは「古里を大切にしたいという思いが伝わればとても嬉しい」と話してくれました。

また、同じく【中学生の部】において『テニスと歩んだ三年間』を書いた佐藤菜美さん(久住中2年)が優秀賞、『今』を書いた



↑【写真左から】入賞した佐藤あかねさん、川越菜々子さん、佐藤菜美さん(いずれも3年生)

全国小・中学校作文コンクール

川越菜々子さんが3年連続最優秀賞(県代表)に!

佐藤あかねさん(久住中3年)が佳作の入賞するなど、今年も同中学校の活躍が光りました。



←竹田菊愛好会のみなさん

「第20回竹田菊花展」開催 咲き誇る大輪の「菊花」にうつと

竹田菊愛好会主催「第20回竹田菊花展」が11月1日から5日まで竹田創生館で開催されました。会場には竹田菊愛好会のメンバー10名が愛情込めて育てた約200鉢を展示。訪れた来場客は、白や黄、赤などの鮮やかな大輪の花を觀賞していました。

川合会長は「過去最高の出来ばえを多くの方々に觀賞していただきました。会員の高齢化もあり、今年を最後として開催しましたが、期間中に来年も楽しみにして

みにして、まだまだ続けてほしい」という声を数多く寄せ、会員一同励み同様に話しています。



↑丹精込めて育てられた美しい「菊花」

菊花展の最終日、会場には小羊保育園の園児たちが訪れ、大輪の花を見つめて喜んでいました。子どもたちの笑顔のように、美しい「菊花」が来年もまた咲き誇る姿を期待しています。

20年前、愛好家のわずか3人で立ち上げた菊愛好会。ピーク時、会員数は20人に増え、活気にあふれていましたが、現在は県内豊肥地区でも竹田の会のみ。それでも、メンバーの愛好家たちは今も美しい「菊花」を家族の一員のように育てています。



↑大きな菊花を見て喜ぶ園児たち



郷土の植物

(320)

阿孫 久見

第129回

リュウキュウマメガキ (カキノキ科)

山地の谷沿いに生育する高さ13メートルほどの雌雄異株の落葉高木です。樹皮は灰褐色で縦に割れる皮目があります。

互生で全縁の葉は長い柄があり長楕円形です。長さ20センチ幅が10センチほどです。葉のふちは波打ち、やや内側に湾曲します。

初夏の頃、新枝の葉腋に径1センチ未満の壺形の4裂する黄白色の合弁花を咲かせます。花弁は反り返り、雄花は普通2個、雌花は1個ずつ花をつけます。秋に径2センチほどの扁

球形の果実をつけます。青い果実のちに橙色から黒紫色に熟します。野生のカキで味は渋いです。

和名の琉球豆柿という名の由来ははっきりしません。別名信濃柿の名があります。

竹田では祖母山系の山麓の日当たりのいい沢沿いで観察されますが、その個体は少ないです。花期は6月です。